

滿洲國

概況

現在滿洲國ニ於テ情報宣傳若ハ啓發關係事項擔當官廳中官制及分科規程ヲ有スルモノハ外交部宣化司並ニ總務廳情報處ニシテ之カ機構ハ別紙官制分科規程ニ示サルカ如シ
宣化司ハ大同元年四月官制制定サレ六月司長ノ任命アリ七月業務ヲ開始シ今日ニ至リ主ニ對外宣傳、文化聯絡ニ關スル事項ヲ掌ル

情報處ハ大同二年二月官制ノ公布及事務開始ヲ見主ニ國內宣傳、教化宣傳機關ノ指導ニ當ル

右兩機關ハ密接ナル連絡ヲ保チ即位大典等ノ如キ重要行事ニ際シテハ協力シテ其ノ目的ノ遂行ニ努メタリ

右ノ外各省公署中其ノ總務廳内ニ別紙省分科規程拔萃ニ於テ見ラルル如ク弘報、情報、宣傳事項ヲ掌ルモノアレト其ノ人員事業及豫算等ハ不明ニシテ且各省同一ナラス概ネ情報處ノ指導ヲ受ク

國務院各部官制中ニハ明記サレサルモ情報宣傳事業ニ從事スルモノニ軍政部軍事調查部第三科アリ同科ハ主ニ滿洲國陸軍省ノ指導啓發事務ヲ行フ、

更ニ官制ヲ有セサルモ國內宣傳業務ニ重大役割ヲ演シツアルモノニテ治安維持ニ必要ナル宣撫工作ノ計畫及實施機關タル中央宣撫小委員會、省宣撫小委員會及縣宣撫小委員會アリ而シテ其ノ機構ハ別紙圖表甲ノ四ニ示サレシ如キモノニシテ本年七月ヨリ機關誌トシテ「宣撫月報」ヲ發行シ各種宣傳資料ヲ掲載ノ豫定ナリ

以上ノ外宣傳、啓發事業ニ從事シツアルハ政府ノ監督指導ノ下ニアル民間團體タル滿洲國協和會ナリ
終ニ附言スヘキハ滿洲ニ於ケル宣傳情報業務ハ日滿兩國ノ特殊關係及當國ニ於ケル特殊事情ニ依リ日滿兩當局及關係機關代表者ヨリ成ル弘報委員會ノ監督指導ヲ受クルトナリ更ニ最近在滿各言論機關統制ノ徹底ヲ期スル爲ニ滿洲弘報協會

ノ設立ヲ見タル事ナリ(弘報委員會並ニ滿洲弘報協會ニ關スル事項ハ之ヲ省略ス)
コトニハ彼上ノ事情ニ鑑ミ外交部宣化司並ニ總務廳情報處ニ關スルモノノミニ限定セリ

一、當國情報啓發事項擔當官廳ノ機構

(イ) 宣化司ハ外交部ノ二司ナリ(日本ノ局ニ相當ス)

情報處ハ國務院總務廳ノ一處ナリ(日本ノ局ニ相當ス)

(ロ) 宣化司ニハ宣傳科、文化科ノ二科アリ(分科規定參照)

情報處ニハ計畫科、情報科ノ二科アリ(同)

(ハ) 既述セル如ク宣化司ハ大體外國ニ對スル宣傳及文化連絡ヲ掌リ、情報處ハ對國內宣傳啓發、民間宣傳團體ノ指導等

ニ當ル、右兩者ハ必要ニ應ジ協議ノ上同一事務ニ對シ提携協力ス資料(パンフレット、寫真、フィルム等)ノ交換、

融通使用等常ニ密接ナル連絡アリ

二、該官廳ノ人員

(イ) A、宣化司 1 司長一名(簡任官)

宣傳ニ關スル方針ヲ授ケ事務ヲ總覽シ外部ト接涉ス(新聞通信員ノ指導ヲ含ム)

2 宣傳科長一名(薦任官)

宣傳科事務ノ總括

3 文化科長一名(薦任官)

文化科事務ノ總括

B、情報處 1 處長一名(簡任官)

宣傳方針ヲ授ケ事務ヲ總覽シ外部トノ接涉ヲナス(新聞通信員ノ指導ヲ含ム)

2 計畫科長一名(薦任官)

計畫科事務ノ總括

3 情報科長一名(薦任官)

情報科事務ノ總括

(ロ) 宣化司簡任官一名

薦任官 三名(科長二名ヲ含ム)

委任官 六名

雇員 三名

囑託 一名

情報處簡任官一名

薦任官 六名(科長二名ヲ含ム)

委任官 九名

雇員 八名

日系官吏ハ關東軍司令官ノ推薦ニ依リ他ハ部(處)當局及總務廳人事處ニ依リ決定

三、該官廳ノ職分

(ハ) 無シ

(イ) A、宣化司ニ於テハ主ニ當國ノ外交關係情報ヲ取扱ヒ又當國ノ一般實情ノ對外紹介ヲナス、此等情報ハ外交部内所屬

機關政府各部等ヨリ蒐集ス、新聞記者トノ定期會見ナキモ隨時懇談指導ヲ行フ、民間情報通信機關ニ對シテハ隨時

必要ニ應ジ指導援助協力ス(尙外交部次長ハ弘報委員會委員ニシテ宣化司長ハ同會幹事タリ)

B、情報處ニ於テハ當國一般事情ニ關スル情報ヲ取扱ヒ政府各部ヨリ之ヲ蒐集ス、一日一回ノ定期記者會見アリ(情報處ノ幹旋ニ依リ約二年前國政記者協會設立サル)

民間情報通信機關ニ對シテハ常ニ指導監督ヲナス(情報處長ハ弘報委員會幹事ニシテ新設滿洲弘報協會ノ委員タリ尙情報處ヨリ滿洲弘報協會ニ對シテ常務理事一名ヲ送ル等ナリ)

(ロ) 宣化司情報處共刊行物ノ發行ハ不定期ナリ

(ハ) A、宣化司ノ事業ハ分科規程ニ依リ外國ニ對スル宣傳及外國トノ文化連絡ニ大別サレ對外宣傳ノ方法トシテ(一)在滿新聞記者及通信員ヲ通シ(二)印刷物、寫真、「フィルム」等ノ配布(三)來訪外國人ノ指導啓發(四)特定有力記者、著述家其ノ他工作員並ニ當部顧問ヲ通シテ行フ

文化連絡事業中ニハ(一)在日本滿洲國留學生(二)日滿文化協會トノ連絡及(三)外國ノ文化紹介、當國人士ノ啓發アリ(外國新聞雜誌圖書等ヨリ適宜譯報ノ上配布ス)民間機關トノ關係ニ就テハ三ノ(イ)參照

B、情報處情報科ノ事業ハ(一)新聞班(二)映畫寫真班(三)調査班及(四)資料編纂班ニ分レ計畫科(庶務、會計、人事ヲ含ム)ニハ滿洲、蒙古、朝鮮、「ロシア」等各民族ニ對スル宣傳啓發ノ計畫ヲナス

(ニ) 外國新聞雜誌記者並ニ知名外人ノ接遇指導案内等ハ大體宣化司ニ於テ行フ(三ノ(ハ)參照)之等外人ニ對シテ其ノ希望ニ從ヒ必要資料ヲ與ヘ政府要人トノ會見幹旋(人物如何ニ依リ皇帝謁見ヲモ幹旋)通譯、市内見物ノ案内、入國ニ際スル通關手續、鐵道「パス」發給方等ノ便宜ヲ供與ス、必要ニ應シ在滿日本大使館、關東軍司令部新聞班、滿鐵、關東局、「ツーリスト・ビュロー」等ト連絡協力ス

(ホ) 行ハス

(ヘ) 正務トシテ宣化司、情報處兩者共之ヲ取扱ハス

四、該官廳ノ經費(康德三年度分)

A、宣化司經常費(人件費ヲ含ム)

年額約六萬圓、臨時費約十一萬六千圓

計約十七萬六千圓

B、情報處經常費(人件費ヲ含ム)

年額約十四萬圓

事業費約八十萬圓(新聞通信社ヘノ補助ヲ含ム)

計約九十四萬圓

宣 化 司

◎國務院各部官制(大同元年四月一日敕令第六號)

第三章 外 交 部

第二十條 外交部ニ左ノ四司ヲ置ク

- 總 務 司
- 通 商 司
- 政 務 司
- 宣 化 司

第二十四條 宣化司ハ左ノ事項ヲ掌ル

- 一、宣傳ニ關スル事項
- 二、情報ニ關スル事項
- 三、文化連絡ニ關スル事項

◎外交部分科規程(大同元年七月二十三日政府公報)
第十三條 宣化司ニ左ノ二科ヲ置ク
宣 傳 科
文 化 科

第十四條 宣傳科ニ於テハ外國ニ對スル宣傳ニ關スル事項ヲ掌ル
第十五條 文化科ニ於テハ外國トノ文化連絡ニ關スル事項ヲ掌ル

◎國務院官制(大同元年四月一日敕令第五號)

(大同二年二月改正、康德二年改正)
第十二條 總務廳ニ左ノ七處ヲ置ク

- 祕 書 處
- 企 畫 處
- 法 制 處
- 人 事 處
- 主 計 處
- 統 計 處
- 情 報 處

第十六條ノ二 情報處ハ左ノ事項ヲ掌ル

- 一、宣傳ノ計畫及實施ニ關スル事項

- 二、政府部内宣傳ノ連絡統制ニ關スル事項
- 三、民間宣傳團體ノ監理ニ關スル事項

◎國務院總務廳分科規程(康德二年十二月十一日政府公報)

第二十四條 情報處ニ左ノ二科ヲ置ク

- 計 畫 科
- 情 報 科

第二十五條 計畫科ハ左ノ事項ヲ掌ル

- 一、部内宣傳機關ノ連絡統制ニ關スル事項
- 二、部外宣傳機關ノ連絡指導ニ關スル事項
- 三、情報ニ關スル事項
- 四、宣傳ノ計畫ニ關スル事項
- 五、他科ノ主管ニ屬セザル事項

第二十六條 情報科ハ左ノ事項ヲ掌ル

- 一、宣傳資料ノ蒐集編纂ニ關スル事項
- 二、新聞通信其他刊行物ニ關スル事項
- 三、「ラヂオ」映畫ニ關スル事項
- 四、其他宣傳ノ實施ニ關スル事項
- 省公署中情報宣傳ニ關スル分科規程有ルモノ

◎吉林省公署分科規程(康德三年一月六日政府公報)

第一條 總務廳ニ左ノ三科ヲ置ク

經理科

文書科

總務科

第二條 總務科ノ職掌左ノ如シ

(一) 項ヨリ七項迄省略)

八、情報及宣傳ニ關スル事項

◎奉天省公署分科規程(大同元年九月十九日政府公報)

第一條 總務廳ニ秘書處及左記ノ四科ヲ置ク

總務科

人事科

財政科

統計科

第三條 總務科ノ職掌左ノ如シ

(一) 項ヨリ五項迄省略)

六、情報及圖書ノ保管ニ關スル事項

◎熱河省公署分科規程(康德元年五月十四日政府公報)

第一條 總務廳ニ秘書處及左ノ三科ヲ置ク

文書科

人事科

財務科

第三條 文書科ハ左ノ事項ヲ掌ル

(一) 項ヨリ八項迄省略)

九、情報及資料ニ關スル事項

◎浙江省公署分科規程(康德二年五月二十一日政府公報)

第一條 總務廳ニ左ノ三科ヲ置ク

總務科

文書科

經理科

第二條 總務科ノ職掌左ノ如シ

(一) 項ヨリ六項迄省略)

七、情報及宣傳ニ關スル事項

◎三省公署分科規程(康德二年九月十六日政府公報)

第一條 總務廳ニ左ノ三科ヲ置ク

總務科

文書科

經理科
第二條 總務科ノ職掌左ノ如シ
(一) 項ヨリ五項迄省略)

六、情報及宣傳ニ關スル事項

◎ 興安西省公署分科規程 (康德二年九月二十五日政府公報)

第一條 總務廳ニ左ノ二科ヲ置ク

總務科
經理科

第二條 總務科ハ左ノ事項ヲ管掌ス

(一) 項ヨリ四項迄省略)

五、弘報及宣傳ニ關スル事項

◎ 興安南省公署分科規程 (康德二年九月二十五日政府公報)

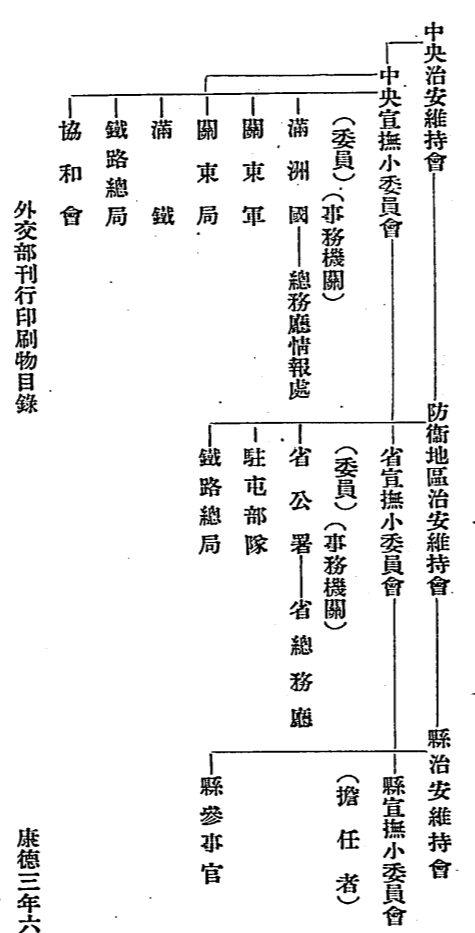
第一條 總務廳ニ左ノ二科ヲ置ク

總務科
經理科

第二條 總務科ハ左ノ事項ヲ管掌ス

(一) 項ヨリ四項迄省略)

五、弘報及宣傳ニ關スル事項



外交部刊行印刷物目錄
滿日文之部
康德三年六月末日作成

宣化司 外交部公表集 (滿日文)
第一輯 (大同元年九月) (絶版)
第二輯 (滿日議定書調印關係—大同元年九月) (同)
第三輯 (康德元年五月)
宣化司 國際評論 (滿文)
第一輯 (自一號至五十號 大同二年七月) (絶版)
第二輯 (自第五十一號至第一百號 大同二年十二月) (絶版)
第三輯 (自一〇一號至二〇〇號 康德元年九月)

第七六

第四輯 (自新百一十一號 康德二年二月)
 第五輯 (自新百一〇一號 康德三年三月)

宣 化 司 慶祝承認大會 (大同元年十二月) (滿文) (絶版)
 滿洲國建國之真諦 (大同二年三月) (滿文) (同)
 滿洲國之獨立地位 (大同二年五月) (滿文) (同)
 同 滿洲國民之總意 (大同元年十二月) (滿英文及日文) (同)
 同 英國產業聯盟調查團報告書 (滿日譯文) (康德二年二月)
 同 國際事情及評論 (滿文) (一月若干回發行)
 同 東亞政情 (日文)

創刊號 康德二年九月
 第二號 同 十月
 第三號 同 十二月
 第四號 康德三年三月
 第五號 同 四月

Publications of the Department of Foreign Affairs:

Series No. 1—Proclamations, Statements and Communications of the Manchoukuo Government, October, 1932.
 Series No. 2—The Chief Executive's Proclamation, the Organic Law of Manchoukuo and other Laws Governing Various Government Offices, December, 1932.
 Series No. 3—The Central Bank of Manchou and Laws relating thereto with Appendix, January,

絶版
同

1.3.1.0-2

103

1933.

Series No. 4—Manchoukuo and the League of Nations, April, 1933.
 Combined Edition, Publications of the Department of Foreign Affairs, Series Nos. 1—4, 1933.
 Information Bulletins, Nos. 1—50, May, 1933.

絶版

" " " 51—120, February, 1934.
 " " " 121—123, (old No.) &
 " " " 1—65, (now in Printing)
 Manchoukuo Handbook of Information, August, 1933.

同
同

Revised Edition is being prepared.

Diagrammatic Chart of Government Organisation of Manchoukuo, October, 1933.

Revised Chart, February, 1935.
 General Survey of Conditions in Manchoukuo with Special Emphasis on Economic Developments, Nov. 1934.

同

Revised Edition.—Nov. 1935.

The Issue in Asia.—May 1936.

Report of Mission to the Far East, Feb. 1935.

Manchoukuo Illustrated, Dec. 1935.

" " May, 1936.

同

◎情報處刊行物
 (大同二年曆年度)

宣傳計畫、實施、資料作製、頒布、情報整理等ノ業務ヲ處理セリ
 第二年度

帝制實施、秩父宮殿下御來滿、觀兵式、地方制度改正、治安工作等實施サレ業務頓ニ繁忙ヲ加ヘタリ

七七

1.3.1.0-2

104 0282

第三年度
皇帝御訪日、北鐵接收、地方巡狩、觀艦式等ノ行事アリ之ニ伴ヒ宣傳工作ヲ實施セリ
第四年度

訪日宣詔紀念日制定ニ伴フ宣傳工作ノ外各種ノ宣傳工作ヲ計畫實施中
業務實施狀況ト人員トノ關係

(一) 第一年度(大同二年曆年度)

宣傳計畫實施事項

資料 製作「ポスター」

傳 單

「パンフレット」

人員股長以下四名
五
二二種
四六一種

(二) 第二年度(康德元年曆年度)

宣傳計畫實施事項

資料 製作「ポスター」傳單

滿洲國大系(第一輯—第二〇輯)日滿兩文各

治安工作用「パンフレット」

慶祝行事用「パンフレット」(地圖繪葉書ヲ含ム)

一般宣傳「パンフレット・レーフレット」

人員股長
五名

七

三〇萬

五千部

五種

一二種

四種

七名

七

(三) 第三年度(康德二年曆年度)

宣傳計畫事項

人員股長

七名

七

資料 製作

一、「ポスター」、傳單

一、滿洲國大系(第二輯—第二五輯)

一、一般宣傳

一、治安工作

内 諺 文

同 宣傳參考資料(第一輯ヨリ第三輯マテ)

二〇萬

一二種

九種

二種

一一種

二種

八名

二

六

三

三

三

四

三

三

三

三

三

三

七九

S 1.3.1.0-2

106

0.1.5.1

0283

七八

S 1.3.1.0-2

105

一、慶祝關係
情報處映畫製作所

◎大同二年度

○新興滿洲國大觀

無聲	滿洲	版	(五卷)	八本
同	日本	版	(五卷)	三本
有聲	英文	版	(三卷)	五本
同	佛文	版	(同)	一本
同	獨文	版	(同)	一本
同	伊文	版	(同)	一本
同	西班牙	版	(同)	二本
十六卷	英文	版	(三卷)	六本
計			一〇九卷	二九本
○黎明之西部滿洲				
無聲	滿洲	版	(二卷)	四本
同	日本	版	(三卷)	二本
同	英文	版	(二卷)	四本
計				一〇本
合計				三九本

三種(各日滿文)
八〇

S 1.3.1.0-2

107

◎康德元年度

○滿洲帝國大觀

無聲	滿洲	版	(三卷)	七本
同	日本	版	(三卷)	三本
計				一〇本
○燦爛ノ滿洲帝國				
無聲	滿洲	版	(三卷)	一〇本
計				一〇本
○恭迎秩父宮殿下				
無聲	滿洲	版	(三卷)	七本
同	日本	版	(五卷)	二本
計				九本
○大典觀兵式				
無聲	滿洲	版	(二卷)	五本
計				五本
○訪日修聘特使				
無聲	滿洲	版	(四卷)	八本
有聲	同	版	(四卷)	一本
計				九本

八一

S 1.3.1.0-2

108

0284

○大同二年度
 ○新興滿洲國大觀

日本駐英大使館	英文	二卷	二本
同 駐米大使館	英文	三卷	三本
同 市俄古總領事	十六文	一本	一本
同 駐佛大使館	佛文	三卷	三本
同 駐獨大使館	獨文	一本	一本
同 駐伊大使館	伊文	一本	一本
計			
合計		一五五卷	五〇本
總計		五一〇卷	一五八本

○建設國都
 無聲滿洲版 (一卷)
 計 三二卷 三本 一六本

○樂土新滿洲
 無聲滿洲版 (二卷)
 有聲同 (同)
 計 三二卷 三本 一六本

計 六二卷 二二本

情報處作製映畫贈呈表

○康徳二年度
 ○春風萬里(皇帝訪日)

陸軍特別演習	無聲滿洲版	(一卷)	六卷	六本
計				
○日本	無聲滿洲版	(五卷)	六五卷	一三本
合計			二二四卷	六九本

○新生之榮光
 無聲滿洲版 (三卷)
 同日本版 (同)
 有聲滿洲版 (二卷)

計 六〇卷 二二本 一〇本

○春風萬里(皇帝訪日)
 無聲滿洲版 (五卷)
 有聲同 (同)
 計 六〇卷 二二本 一〇本

計 一〇本 一〇本 一〇本

支那

- 一、國民黨中央執行委員會中央宣傳部
- 二、國民政府外交部情報司

ノニアリ以下項ヲ分チテ説明スヘシ

國民黨中央執行委員會中央宣傳部ノ構成

- 一、(イ) 本宣傳部ハ訓政時期臨時約法ノ規定ニ依リ組織セラレタル中國政治ノ最高指導機關タル中央執行委員會ニ隸屬シ中央常務委員會カ常務ヲ執行宣傳スヘキ重要機關ニシテ組織、民衆訓練ノ兩部ト並ヒ中央黨部ヲ構成スル三機關ノ一ナリ

(ロ) 分課並ニ所管事項

- (1) 部長室 文書科 事務科
- (2) 總務處 指導科 編審科 新聞科
- (3) 普通宣傳處 指導科 編審科 文藝科 海外宣傳科
- (4) 特別宣傳處 指導科 編審科 外事科
- (5) 國際宣傳處 指導科 編譯科
- (6) 電影事業處 指導科 撮製科
- (7) 劇本審查委員會

各科ノ下ニ夫々若干股ヲ置キ一般宣傳工作ノ指導ト考察並ニ一般宣傳物ノ編撰及審査ヲナス

(尙中央常務委員會會議ハ十一月二十六日中央宣傳部組織條例ノ修正ヲ決議シ分課ノ名稱ヲ左ノ如ク改メタル趣

S 1.3.1.0-2

113

ナリ

- 一、部長室 主任秘書 秘書 同
- 二、宣傳指導處 指導科 編審科 文藝科 海外宣傳科
- 三、新聞事業處 指導科 徵審科 登記科
- 四、電影事業處 指導科 編審科
- 五、國際宣傳處 指導科 編譯科 外事科
- 六、總務處 文書科 事務科

(ハ) 宣傳部ト外交部情報司トノ相互聯絡ニハ特殊方法ナク普通ハ概シテ文書ニヨル國際宣傳事項ニツキテハ通常相互ニ情報ヲ交換シ必要ニ應ジ意見ヲ交換ス、國際新聞會議ニ派遣スヘキ代表ヲ選定スル場合等ニハ宣傳部ト情報部ト會議ノ上政府代表ヲ決定シ、民間新聞代表ヲ決定スルニハ各地新聞界ノ意見ヲ徵ス

一、(ロ) (2) 總務處ノ文書科ハ文書ノ收受、發送並ニ管理事項ヲ掌リ、事務所ハ庶務會計事項ノ管理ヲ掌ル、(3) 普通宣傳處ノ指導科ハ國民黨各級黨部ニ指示シ各種宣傳方法ヲ指導ス、編審科ハ黨義政綱政策ノ闡揚ニ關スル宣傳物ノ編製及各種宣傳大綱ト書面布告並ニ論文ヲ撰稿シ各種宣傳資料ノ書籍雜誌及一切ノ反動宣傳品ノ徵收是正或ハ取締ヲ爲ス、面シテ所謂反動トハ共產黨、第三黨、無政府黨、社會民衆黨及日本ノ滿洲ニ於ケル逆宣傳ヲ指ス、新聞科ニ各新聞紙ヲ通シ通常事項ノ宣傳ヲ掌リ且新聞雜誌ノ登記(新聞雜誌ノ登記ハ内政部ト共同辦理トシ兩機關ニテ取扱フモノトス)並ニ黨報及黨關係各新聞社ノ管理指導ヲ掌握ス、(4) 特別宣傳處ノ指導科ハ例ヘハ抗日宣傳、剿匪宣傳、華北宣傳等ノ如ク特ニ臨時的且重要ナル事件ニ付テハ何々宣傳團ト云フカ如キ團體ヲ組織シ中央ヨリ委員ヲ派シテ各地黨部及民衆團體ヲ指導ス、編審科ハ前項宣傳ニ關スル資料ノ編纂其ノ他ノ事項ヲ掌ル、文藝科ハ(イ) 文藝作家、社、團等出版機關ノ調査聯絡補助及文藝作品ノ審査、編製等ノ工作ヲ爲ス。

114

0287

S 1.3.1.0-2

黨ノ文藝建設ニ努力スヘク文藝創作獎勵條例ヲ頒布シ、出版事業ニ投資シ、各省市黨部員ヲ召集シ、文藝工作座談會ヲ開キテ國民黨文藝理論、文藝政策ヲ討論シ、尙別ニ圖書雜誌審查委員會ヲ設置シテ圖書雜誌ノ原稿ヲ審查シ居レリ
編製シタル文藝作品左ノ如シ

- 一、鼓 詞 (一) 鏢風錄 (二) 金家寨 (三) 陳英士虎口救同志 (四) 金陵雜誌 (五) 東北痛史 (六) 三民主義
- (七) 史家軍橫渡長江 (八) 江少將擦皮鞋
- 二、劇 本 (一) 朝陽 (二) 索滿姑
- 三、歌 曲 (一) 抗日歌 (二) 抗日五將軍歌 (三) 勸赤歌
- 四、抗日小冊子 (一) 日本帝國主義者眞面目 (二) 抗日十字眞
- 五、抗日劇詞 (一) 通俗抗日短篇詞

右ノ外通俗文藝運動トシテ教育部ヲ通シ各地民間ノ歌謠曲調書詞等ヲ蒐集シ本宣傳部ニ於テ隨時修正ヲ加ヘ、下級黨部ハ中央ノ命令ニヨリ江西、浙江、雲南其ノ他文藝社ヲ組織シ又工場、農村、各學校、軍隊等ニ劇團組織方ヲ命令シ文藝創作ヲ獎勵シ居レリ、民間文藝作家ト聯絡ノ爲メ上海ニ文藝座談會ヲ設置シ、各地藝術團體ヲ南京ニ召集シ一般ニ公開シ居レリ
(ロ) 孫文ノ歴史畫集及繪葉書ヲ印刷シテ各地ニ分配宣傳シ
(ハ) 歴代日本ト支那トノ關係及日本ノ對支侵略ノ史實ヲ描寫セル抗日掛圖及漫畫、刺戟的通俗畫集ヲ作成シ全國ニ配布ス
(4) ノ特別宣傳處海外宣傳科ハ海外黨部即チ中央黨部ニ直屬スル四十五ヶ所ノ支部ニ對シ平時工作ノ標準及方法ヲ指示スルト共ニ重大事件發生セル場合ニハ宣傳要點ヲ電示シ亦宣傳通信ヲ作製シテ緊急事件ノ宣傳方針ヲ與フ。
(5) 對外宣傳事業 (國際宣傳事業)
宣傳部ハ國際宣傳ヲ重視シ特ニ國際宣傳處ヲ設置シテ之ヲ掌握センメ同處ニ指導、編譯、外事ノ三科ヲ置ク、指導科ハ施

S 1.3.1.0-2

115

設、規則事業 (二) 英文時事週報刊行 (三) 國際週報刊行 (三) 各地外國新聞ノ誤謬糾正 (四) 國內重要消息英文稿ノ發佈 (五) 各國在支新聞雜誌ノ調査 (六) 各種外國新聞雜誌ノ審查及保存 (七) 國際宣傳組織ノ擴大計畫 (八) 中國政治現狀英文冊子ノ編纂ヲ掌握シ編譯科ハ各種外國文書籍ノ編製、譯出工作ヲ擔當シ外事科ハ主トシテ外國新聞社ヘ「ニュース」供給、宣傳若クハ外國新聞ノ對支關係記事是正及外國文反動刊行物ノ押收等ヲ擔當ス
編譯 工作

(甲) 時事問題ノ編譯事項

- (イ) 例ヘハ九・一八事件以來日本ノ對支政策ニ關スル論說、國外分發無電臺ニヨル放送其ノ他「國際聯盟調查團報告書批判集」「東三省事變ト國際專刊」ヲ刊行シ
- (ロ) 共產黨討伐狀況ヲ國際的ニ宣傳スル爲メ剿匪區域ノ政治、經濟建設成績ノ英文論文著述
- (ハ) 建設及農村復興ノ宣傳ヲ爲ス爲メニ關スル刊行物ノ發刊
- (ニ) 福建事變宣傳ノ爲メ英文著書發刊(政府討伐閩省叛逆英文通電、英文蔣介石ノ十九路軍士ニ告クルノ書、蔣介石ノ剿匪將士及全國軍隊ニ對スル英文宣言、中央宣傳部發出ノ討逆英文宣言、英文廣東計畫討逆)
- (ホ) 右ノ外隨時英文論文ヲ發行ス、例ヘハ雙十節當日蔣介石カ發表セル「建設ト復興」ニ關スル英文論文等ヲ海外ニ發布ス

(乙) 普通編譯事項 (以下英文稿◎印排日文)

- (一) 完全自治ノ重要 (二) 宋子文參加華府談話 (三) 憲法委員會 (四) 農村復興 (五) 宋子文赴美之任務 (六) ◎日軍犯滬東及察哈爾 (七) 對蘇聯出售中東路之抗議 (八) 不妥協不屈服 (九) 中米聯合宣言 (一〇) 航空建設委員會 (一一) 休戰非妥協 (一二) 棉麥借款 (一三) 五年中ノ鐵路建設 (一四) 中國蠶糸改良 (一五) ◎日本大陸政策之局面 (一六) 中國與國聯技術合作 (一七) 論中國與國聯技術合作並駁日方及蘇俄報紙之謬論 (一八) 米國態度了因擾日本 (一九) 收復戰區地 (二〇) ◎日本人違背各種國際條約在滬建造營

S 1.3.1.0-2

116 0288

(二)孫院長關於經委員會談話(三)建設與統一(三)經濟委員會ノ宣言(四)內蒙古自治運動(五)援助農民計畫(六)汪院長論五全大會ノ展期(七)蘇省政府ノ新展望(八)羅文幹部長視察西北ノ意義(九)救濟僑胞計畫(一〇)棉紗統制會成立(一一)經濟委員會二年來ノ成績(一二)中國實業之發展(一三)「ライヒマン」興建設事業(一四)長城各關口之收回(一五)經委員訂築路二年計畫(一六)中央籌設電料製造廠(一七)中俄不侵犯條約草案(一八)邊疆電報建設(一九)國府贈「ランブソン」勳章(二〇)遠賴喇嘛(二一)孔祥熙ノ財政政策(二二)一年來支那ノ內政與外交(二三)蘇俄與日本

(一)ノ(六)電影事業處ハ活動「フィルム」ノ撮影、宣傳圖畫ノ製作、新聞寫真ノ撮影、幻燈寫真ノ製作等ノ工作ヲナス
 (イ)中央電影攝影場ヲ設置シテ國民黨ノ「フィルム」作家ヲ訓練シ國民黨ニ必要ナル各種「フィルム」ヲ作製ス
 (ロ)新聞寫真毎月約三本ヲ作製シ各本共新聞資料六、七種ヲ含メ上海聯華影業公司ト合作辦法ヲ訂正シ上海、漢口、香港、廣東、北平、天津各地ニ技師ヲ派シテ常時宣傳部ノ爲ニ各新聞風土、人情等ヲ撮影シ「中國新聞」ト名付ケテ隨時各地ニ配布シテ上演セシム

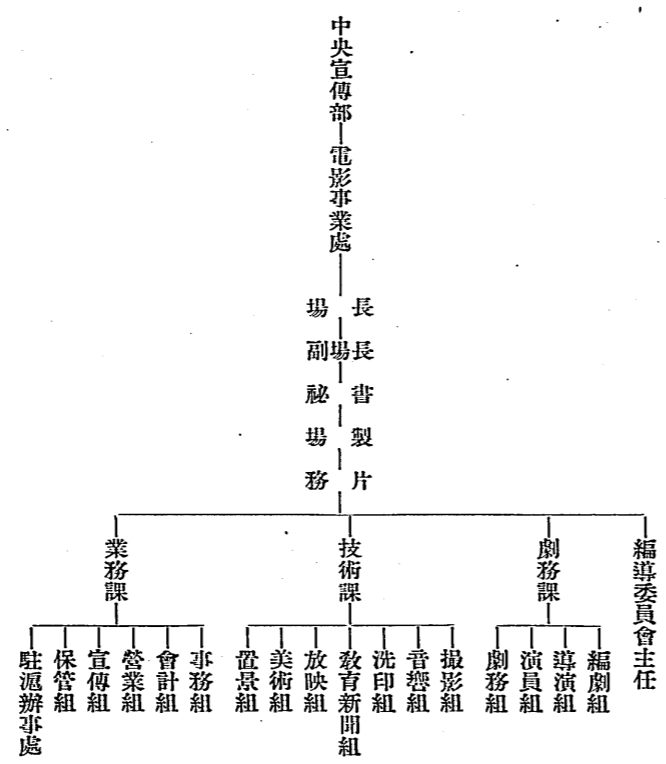
(ハ)料學知識ヲ注入スヘキ「フィルム」ヲ作製スルト共ニ絲業、茶業、棉花、小麥及支那ノ大宗タル生産物ノ實地製造情況ヲ撮影シ「教育映畫」トシテ各地ニ配布ス

(ニ)國民一般ノ心理ニ合致シ宣傳效果ヲ收メ易キ戲劇「フィルム」ヲ作製シ觀衆ノ興味ヲ引起ス
 右ノ外各地ニ重大事件發生ノ都度隨時「フィルム」ヲ撮影シ居レリ(反日映畫「還我熱河」四本三千七百尺等アリ)

(ホ)本事業處製作ノ「フィルム」ハ各地公共團體及學校ニ無料貸與シ前記(ロ)項記載ノ上海聯華公司經營ノ活動館ハ本宣傳部作品ヲ第一ニ上映スル義務ヲ有シ、同公司トノ合作撮影「フィルム」ハ內地及外國各地ニ公開スルコトトシ居レリ

(ハ)本事業處ハ一般ノ活動寫真事業ヲ指導提唱スル職責アルハ勿論ナルカ、國民黨ノ主義政綱ニ違反スルモノ尙多キニ鑑ミ宣傳部直屬ノ中央電影檢查委員會ニ於テ國產品及輸入品ヲ全部檢閲スルコトトナリ居レリ、且活動「フィルム」

事業指導委員會ヲ組織シテ斯業ノ宣傳工作ヲ誘導シ居レリ
 中央電影攝影場組織系統



(ト) 國際新聞攝影社(現社長梁又第ハ國民黨元老派ニ屬シ國內有數ノ藝術家ナルカ最近同社ノ組織ヲ擴大セリ)ヲ設置シ專門家人材ヲ聘用シ各新聞社ニ對スル宣傳及「ニュース」寫真ヲ無料ニテ配布シ、特ニ國際宣傳用寫真作製ノ爲上

海ニ分社ヲ設立セリ

一、(7)劇本審査委員會ハ各會社ノ劇本審査ヲ爲シ反動的「フィルム」其ノ他ノ作製ヲ阻止スル一方活動寫真事業ヲ常道ニ導ク工作ヲ爲ス

二、宣傳部ノ人員

(イ) 宣傳部ノ首腦者ハ部長、副部长、各委員ニシテ中央執行委員中ヨリ選任セラレ、部長ハ國民政府各機關ノ各部長ト同格ナルカ國民黨中央執行委員會全體會議ニ於テ選舉ス、秘書、各處長、總幹事其ノ他ノ職員ハ有爲ノ黨員中ヨリ拔擢推薦シ中央常務委員會會議ニ於テ決議任命ス

(ロ) 職員ノ員數其ノ他(中央宣傳部職員錄參照)

中央宣傳部職員錄 二十五年二月編印

部長	劉蘆隱
副部长	方治
委員	潘雲超 柳亞子 李敬齋 彭學沛 肅同茲 狄膺 魯條平
	王刺芳 王崑崙 程滄波 陳石泉 雷震 張默君 朱雲光
主任秘書	馬元放
秘書	傅啓學 張國仁
代理秘書	吳遵明
◎部長室	

S 1.3.1.0-2

119

總幹事	林紫貴 李伯鳴
幹事兼代總幹事	孫銘修
助理幹事	費慶楨
◎總務處	
處長	肅若虛
◎文書科	
科長	徐弘士
總幹事	王卓熙 干桓章 胡容民
幹事	蔡濟舒 顏慶松 周市齡 滕柏 張惠如 李蔭棠
	李雲 紫文聯 楊慶陞 葛正棟 柳率初
助理幹事	趙清安 以下十八名
錄事	四名
◎事務科	
科長	葉敬持
總幹事	馮爲舫 董星階 鄒維枚
幹事	陳夢珂 以下三名
助理幹事	四名
普通宣傳處	
處長	彭革陳

S 1.3.1.0-2

120 0.1.1.0 0290

特種宣傳處
 指導科 洪瑞
 總幹事 高蔭租
 幹事 詹梨悟
 助理幹事 朱啓後
 外八名
 三名
 一名
 編輯科 許大川
 總幹事 周意彪
 幹事 張增益
 等八名
 印維廉
 張霞飛
 文藝科 倪炯聲
 總幹事 吳良鐘
 鍾慶民
 三名
 五名
 助理幹事
 十三名
 一名
 吳鎮邦

九五

S 1.3.1.0-2

122 0231

指導科 劉德榮
 總幹事 范春陽
 幹事 張化風
 外五名
 助理幹事 張九孫
 樓曉春
 一名
 五名
 編輯科 朱子爽
 總幹事 陳爽淦
 幹事 陳燮勳
 凌樹藩
 外九名
 五名
 一名
 新聞科 彭革棟
 李良同
 廖緝清
 劉正乾
 劉廷本
 錢廷弼
 孫東城
 錢小鶴
 孫思努
 趙建新
 江翊城
 吳鼎祺
 趙注東
 李震霖
 吳應龍
 金似千
 陶林英
 張育德
 吳廣慶
 黃翊城
 石紙勳
 田世昌
 陳昌時
 方大謀
 陳廣德
 錢廣慶
 吳恒慶
 趙建新
 張育德
 吳廣慶
 黃翊城
 石紙勳
 田世昌

九四

S 1.3.1.0-2

121

幹事 鄭青士 等十六名
 助理幹事 四名
 録事 四名
 ◎海外宣傳科
 科長 陳重堪
 總幹事 汪仲讓 陳特向 黎友民
 幹事兼總幹事 吳文輝
 幹事 趙啓焜 張源鵬 外八名
 助理幹事 韋郁文 等六名
 録事 一名
 國際宣傳處
 處長 江東黎(代理)
 編纂 秦滌青 商承租 梅嵩南 盛成 馮執中 甄友廉
 幹事 黃煥中 吳亦銜 洪輝芳 趙石龍
 韋伯斌 高則群 楊福攸 陳霖 鄭春霆 伍潤球
 黃毅芸 伍仲堅
 助理幹事 六名
 ◎指導科
 科長 李炳瑞

S 1.3.1.0-2 123

總幹事 王伯詳
 幹事 二名
 助理幹事 四名
 ◎編譯科
 科長 江康黎
 總幹事 吳卓生 俞百慶
 幹事兼代總幹事 關宗軾
 幹事 江瑞璠 段子駿 周琛 楊祖貽 繆鍾葵 劉普文
 方益之
 助理幹事 一名
 録事 一名
 ◎外交科
 科長 黃瑞棠
 總幹事 媽亮愷
 幹事 五名
 電影事業處
 處長 張北海
 ◎指導科
 科長 吳佑人

S 1.3.1.0-2 124

總幹事 齋振興・谷昭吟
 幹事 八名
 助理幹事 七名
 ◎攝製科
 科長 杜同孫
 總幹事 顏鶴鳴
 幹事 周克
 九名
 助理幹事 三名

劇本審査委員會

主任委員

張北海(兼)

委員

魏炳聲(兼)

外五名

總幹事

甘雨耕

幹事

王夢鷗

特約編輯

張國喬

凌均吉

張雨蒼

胡

邁

甘家馨

梁道之

陳

同

(尙中央常務委員會會議十一月二十六日中央宣傳部組織條例ノ修正ヲ決議シ分課ノ各種ヲ改メ新職員ヲ左ノ如ク任命シタル趣ナリ)

一、部長室

主任秘書

馬元放

秘書

傳啓學
吳遊明

二、宣傳指導處長

指導科長

洪瑞釗

編審科長

劉德榮

文藝科長

邱維廉

海外宣傳科長

倪焯聲

三、新聞事業處長

指導科長

陳重堪

徵審科長

彭革陳

登記科長

李良侗

事務科長

朱子爽

四、電影事業處長

指導科長

張北海

編審科長

葉敬持

五、國際宣傳處長

指導科長

吳佑人

編譯科長

杜桐孫

外事科長

李炳瑞

六、總務處長

徐弘士

文書科長

王阜熙

(ハ) 外國常駐ノ職員ニハ別ニ定員ナシ(特殊ノ場合ニハ大使館、領事館職員中ヨリ選任シ國際宣傳事項或ハ情報事務、宣傳論文等ヲ撰述セシムルコトアリ、其ノ他地位階級ニハ特定ナシ)

三、中央宣傳部ノ職分

各新聞記者トノ定例会見日及回数ノ定メナシ、日曜日ヲ除キ午後三時ヨリ午後五時迄ノ間ニ於テ希望者アラハ何時ニテモ會見ニ應ス、別ニ各記者ヲ召集シテ談話會ヲ催スコトアリ、或ハ宴會茶會ヲ催スコトモアリ
中央通信社(宣傳部直轄)中央日報社(黨部機關)各新聞社、中央放送局(中央黨部直屬)等トノ聯絡方法ニ關シ各種新聞「ニュース」ニ付テハ概シテ宣傳審査標準ニ依リテ審査ヲ爲シ事情如何ニヨリテハ更ニ增加「ニュース」ヲ供給シ或ハ是正ス、但シ記載ノ失當、言論ノ誤謬等アラハ出版法ノ規定ニ基キ適當ノ處分ヲナス
參考

中央放送局(中央廣播電氣)ハ電力七十五「キロワット」ヲ有シ中央黨部直屬ノ機關ニシテ同放送局ニ直接指揮統制ヲ加ヘ居ルハ中央黨部内ニ組織セラレ居ル中央廣播事業管理處(處長吳保豐)ナリ

而モ同管理處ハ直接事務ノ事項ヲ擔當スルニ對シ放送方針ノ決定、政策的事項ノ決定ニハ中央宣傳部及民衆運動指導委員會之ニ當リ宣傳部ノ任務ハ重大ニシテ國民政府黨最高首腦部ノ意ヲ受ケ中央廣播無線電臺管理處乃至中央放送局ニ指令ヲ發ス(同電臺ノ經費ハ年額六十萬元ナリシモ最近百萬元ニ増額スルノ議アリ)

民間情報機關トノ相互關係並ニ連絡

(一) 黨報及黨ニ關係アル各新聞社ノ管理、指導

(甲) 中央直轄新聞社ノ管理

中央日報

月額補助約二萬元、月營業收入一萬五千元

武漢日報

最近四階建洋館ヲ建築セリ
月額中央及地方補助四千五百元

華北日報

月營業收入六千元
月額中央補助四千五百元

英文北平時事日報

營業收入三千元
月額中央補助四千元

東方日報

營業收入五千元
月額中央補助三千五百元

西京日報

營業收入二千元
最近ノ開設ニ係リ補助額不詳

中央通信社

中央宣傳部ノ月額補助支出三四萬元
南京總社、上海分社、北平分社、武漢分社、天津分社、廣東分社「一九三六年開設」、香港分社、西安分社、日本東京分社

從前ハ有線電報ノミナリシモ最近ハ上海、北平、武漢、香港、天津、西安分社ニ夫々無電臺ヲ開設シテ總社ト「ニュース」ヲ交換シ居レリ、尙同社ハ英國ノ路透社、佛國ノ哈瓦斯社ト合作契約ヲ締結シ情報ヲ交換シ居レリ、中央宣傳部ヨリハ路透社ニ對シ年額二萬元、哈瓦斯社ニ對シ年額五千元ノ補助ヲ與ヘ國民政府側ヨリモ相當額ノ補助アル由

(乙) 各級黨部所轄各新聞社ノ管理

各級黨部所轄新聞社管理規則ヲ制定シテ各省市黨報ノ指導ニ當リ江蘇、安徽二省ノ黨報社長ハ中央宣傳部ヨリ直接選任セ

ラレ居レリ

(丙) 黨部ト關係アル各新聞ノ指導審査
新聞事業計劃ヲ扶植スル爲前途有望ノ新聞社、通信社ニハ相當ノ補助ヲ與ヘ毎月業務報告ヲ提出セシム

(二) 一般新聞社トノ聯絡及記事ノ是正

(甲) 宣傳部ハ全國新聞紙記載ノ狀況及輿論ノ趨勢ヲ明カニスル爲全國朝刊、夕刊及通信原稿ハ全部蒐集シ中央常務委員會ノ「宣傳品審査標準」ニ依リ詳細ナル審査ヲ加ヘ隨時是正シ記事ノ失當、言論ノ誤謬アラハ出版法ノ規定ニヨリ適宜處分ヲナス

(乙) 新聞検査ノ實施

従前ハ大都市ニ於ケル新聞検査事業ハ當該地ノ軍警機關ノ管理下ニアリタルカ種々不便アリシ爲其ノ後各主要地ニハ中央ヨリ黨員ヲ簡派シテ管理セシムルコトナリ南京ニ於テハ宣傳部ニ於テ直接検査ニ當リ居タルカ客年五月「新生」等事件ニ關聯シ日本側ノ要求ニ依リ黨部關係ハ檢閲ニ與ラサルコトナリ最近ハ再ヒ軍事委員會ノ管理ニ移サレタル處右ハ主トシテ反動宣傳機關取締ニ職由スル爲ナリ

(丙)

上海、天津、北平各大都市ニハ逐次黨員ヲ派シテ各該地方新聞界ト密接ナル連絡ヲ圖ルト共ニ隨時指導シ南京ニ於テハ隨時新聞界及各地新聞社駐京特派員ヲ招待シテ國內、國際ノ政情ヲ報告シ且宣傳方針ヲ指示スル外普通宣傳處新聞科員ヲシテ個人的ニ新聞界ト交誼ヲ保タシメ意見ヲ交換シ密接ナル聯絡ヲ計ラシム、尙各新聞社ニ與フル「ニュース」ハ情報集ヲ編製シテ中央通訊社ヲシテ發出セシム

(丁) 尙中央黨部文化事業委員會ニテハ全國新聞事業發展ノ爲新聞事業研究會ナルモノヲ組織シ居レリ、主要人員左ノ如シ

- | | |
|-------------|-----|
| 中央宣傳部普通宣傳處長 | 彭 革 |
| 中央文化事業委員會秘書 | 馬 欽 |
| 上海大英報主筆 | 米 星 |
| 神州日報主筆 | 朱 應 |
| 東南日報社長 | 胡 健 |
| 中央日報社長 | 程 滄 |
| 中央政治學校新聞系主任 | 馬 量 |
| 新聞學者 | 黃 熾 |
| 復旦大學新聞系主任 | 謝 六 |
| 立法院委員 | 楊 公 |

三、ノ(ロ) 定期又ハ不定期刊行物ノ發刊有無
(A) 定期刊行物

- 1、中央週報(時事問題ニ關スル彙述) 講讀シ得ル者ハ國民黨員ニ限ル
 - 2、海外宣傳通訊(主トシテ對日問題) 海外宣傳科編
 - 3、海外新聞通訊(時事問題) 海外宣傳科編
 - 4、電影情報 電影事業處編
 - 5、Chinese News Bulletin Information Section
for Overseas International Relations Committee
國際宣傳處編
- (B) 不定期刊行物

一般宣傳品(中央取締社會科學反動書刊一覽表)
(イ) 宣傳小冊(主ナルモノ)

- 1、報告書發表後國聯處理中日問題之經過
- 2、九一八對日外交之經過
- 3、關於國難之重要文告及演講
- 4、收復匪區視察報告
- 5、共產黨罪惡的總清算
- 6、航空救國
- 7、日本之危機
- 8、如何ニシテ日本ノ侵略ニ抵抗スルヤ
- 9、民族痛史
- 10、抗日救國須知
- 11、日本ノ前途危機
- 12、所謂帝國皇軍
- 13、日本侵略中國毒計
- 14、孫總理於青年學生的遺教
- 15、抵抗日寇的切要工作

(ロ) 宣傳大綱要點

- 1、一二八暴日侵擾淞滬週年紀念(宣傳要點)

- 2、九一八國難二週年紀念宣傳及要點
 - 3、剿滅赤匪宣傳大綱
 - 4、各種紀念宣傳大綱及要點三十種(抗日的ニアラサルモノ)
- (ハ) 其 他

- 1、修正一個日本兵士の日記(譯稿)
- 2、日本侵略中國重大交涉一覽表
- 3、長期抵抗之必勝觀
- 4、駁「塘沽協定爲賣國條約」之乖謬論文
- 5、國恥史略小叢書
- 6、東北義軍抗日詳記
- 7、暴日侵略日記
- 8、其ノ他三十種(抗日的ノミニアラサルモノ)

文藝宣傳品(特別宣傳處文藝科ノ項參照)

國際宣傳品

- (イ) 英文稿 (一、(ロ) (乙)ノ項參照)
- (ロ) 支那譯文

- 1、日本退盟問題ノ檢討
- 2、米國承認蘇俄問題
- 3、米國經濟ノ危機及其ノ救濟方法

- 4、米國新政府ノ外交政策
- 5、戰債問題中各帝國主義ノ衝突
- 6、國聯理事會「カビー」事件報告書
- 7、支那ト國聯
- 8、「ヒットラー」政策ト佛蘇ノ關係
- 9、伊太利近代外交政策ノ演變
- 10、最近米國極東政策ノ轉變
- 11、世界經濟會議ノ任務
- 12、軍縮會議ト世界經濟會議ノ關係
- 13、日本人ノ排英親米政策
- 14、伊藤博文ノ祕密文件
- 15、「ツエルサイユ」條約ノ修改問題
- 16、日本積極準備大戰
- 17、日本政黨政治ノ崩潰過程
- 18、米國ハ何故ニ即時對日宣戰セサルヤ
- 19、日米經濟戰
- 20、一九三六年危機ノ豫測
- 21、世界經濟會議中蘇俄外交ノ活動
- 22、日本經濟ハ其ノ侵略政策ヲ繼續維持セラルヤ

S 1.3.1.0-2

133

- 23、日本ハ尙幾年支持セラルヤ
- 24、米大統領ノ復興計劃演說
- 25、米蘇國交回復ト日本ニ與フル影響
- 26、米國ノ蘇聯承認ノ意義及經濟的原因
- 27、日佛關係ノ展望
- 28、日寇要求割羅城隸滿洲國ノ檢討
- 29、獨裁獨逸ノ「ヒットラー」

其ノ他十數種

三、ノ(ハ)ニ該當スル説明ハ、一、(ロ)ノ(3)(4)(5)(6)ヲ參照
三、ノ(ニ)

外交部情報司ヨリ紹介シ來レル外國新聞雜誌記者其ノ他名士ハ隨時應接シ且特殊國際事件發生ノ場合宣傳ノ要アリト認メ
タル時ハ特ニ在南京外國新聞社、通信社特派員及外來外國記者ヲ接待スルコトアリ

(尙中央黨部宣傳委員會國際宣傳處ニ於テハ外交部、市政府、教育部及中國旅行社ト談合ノ上首都外賓招待所ヲ設立ス
ルコトトナリタル趣ナリ)

四、經 費

宣傳部ノ經費トシテ特定ナシ

民國二十四年度國民政府豫算ニヨレハ中央執行委員會經費ハ五、七六〇、〇〇〇元、中央通信社一四四、〇〇〇元、哈瓦斯
通信社三六、〇〇〇元、中央新聞檢查所八七、二〇〇元ナリシモ民國二十五年豫算ニヨレハ中央執行委員會經費ハ四、六〇
一、〇四〇元、新聞事業費九三九、二〇〇元、新聞事業補助費四八六、九六〇元トナリ居レリ

S 1.3.1.0-2

134 0297

國民政府外交部情報司ノ構成

一〇八

- 一、外交部情報司（本邦ノ外務省情報部ニ該當ス）ヲ國內、日蘇、歐米、新聞ノ四科ニ分テ前三科ハ夫々國內、日本、蘇聯及歐米ノ情報事務ヲ掌リ、後ノ一科ハ情報ノ蒐集及「ニュース」ノ發表ヲ掌ル（或ル種ノ式典若クハ會議等ニ於テ外國新聞記者ノ入場ヲ許可セサル場合ハ中央黨部機關通信社タル中央通信ヨリ右消息ヲ外交部情報司ニ送付シ發表セシム）
- 二、情報司最高ノ主管人員ハ情報司長ニシテ前任（勅任官）ナリ、各科長ハ聘任（奏任官）ニシテ科務ヲ綜理ス
- 四科長ノ内一人ハ幫辦ヲ兼任シ司長輔佐ノ地位ニ在リ聘任以上ノ任免ハ行政院會議（日本ノ閣議ニ當ル）ニ於テ決議スルモノトス
- 三、科長以下ノ職員ニハ別ニ定員ナキモ約三十名内外ナリ
- 總テ聘任官若ハ雇員ニシテ各項事務ヲ分擔シ任用ニハ試験制度ヲ採用ス
- 四、特種ノ事情ニヨリ臨時ニ通知ヲ發スル以外外國及支那新聞記者ニ對シテハ司長若ハ科長ヨリ毎日所定ノ時間内ニ於テ會見ニ應ス
- 五、外交部公報（月一回）外部周刊ハ情報司ノ定期刊行物ナリ
尙南京國際研究會（Council of International Affairs）ハ情報司ノ補助ヲ受ケ月三回 Information Bulletin ヲ發行シ外交部ヲ通シ諸外國ニ發送ス
- 六、對内外啓發宣傳事業
外交政策ヲ解釋發表シ、國內ノ真相ヲ宣揚シ且出來得ル範圍内ニ於テ民間ノ啓發事業ヲ補助ス
- 七、外國新聞記者及知名ノ士來支ノ場合ニハ情報司ハ常ニ禮應接待ニ努メ一般ノ相談相手トナリ或ハ種々便宜ヲ供與ス
- 八、時ニハ對外交宣傳ニ從事シ民間文化團體ノ工作狀況ト刊行物ヲ外國文化界ニ紹介スル仲介ヲナス
- 九、情報司所要經費ハ外交部經常費中ニ含マレ特別ノ豫算ナシ

S 1.3.1.0-2

135

一般豫算表左ノ通り

△經常部	△臨時部
外交部	外交部費
九、二九、二二二	四六一、〇三二
外交部及所屬機關	特別宣傳費
一、五六六、七九二	一八〇、〇〇〇
外交部	
九八二、二〇〇	
宣傳費	
三三四、〇〇〇	
駐滬辦事處	
一八、〇〇〇	
鼓浪嶼會審公堂	
一二、〇〇〇	
視察專員	
八八、九九二	
特派員辦事處	
一四一、六〇〇	
以下省略	

一〇九

S 1.3.1.0-2

136 0.1.0.1 0298

アフガニスタン

110

一、機構

(イ) 當該官廳ノ地位並他官廳ニ對スル從屬關係

「ア」國ニ於テ本件官廳ニ大體該當スルモノハ外務省情報局ニテ同省内ニ設ケラル、同省ハ大臣及次官(二人アリ)第一次官ハ政務關係ヲ、第二次官ハ主トシテ内部ノ事項ヲ經理、文書、電信、省員養成其ノ他内部組織ニ關スル案件ヲ處理ス)ノ下ニ政務總局(規模ヨリ見テ日本ノ局ニ當ル)、儀禮總局、法律總局其ノ他アリ、其ノ中政務總局最重要ニシテ其ノ組織モ他局ニ比シ規模モ大ナリ、本總局ノ下ニ東分局(「ソ」聯ヲ含ム東方諸國ノ關係事項ヲ司ル)、西部局(歐米關係事項ヲ司ル)及情報局(又ハ新聞局ト稱セラル)ノ三局アリ、尙右外務省情報局ノ他ニ總理大臣直屬ノ「インテリヂェンス・ビュロー」及陸軍大臣直屬ノ同名官衙アリ、主トシテ國內ニ於ケル政治上及軍事上ノ諜報關係事務ヲ管掌ス從テ外務省情報局ノ任務ハ内外新聞通信等ニ關スル情報及啓發ノ事務ヲ主トシテ取扱ヒ居レリ

(ロ) 分課並所管事項

外務省情報局ニ内國及外國係ノ二課アリ、何レモ内外國ノ新聞通信ニ伴フ情報啓發監督事務ヲ掌管スルコトハ同一ナリ

二、人員

(イ) 主腦者ハ前述ノ如ク政務總局長ニシテ現在ノ總局長ハ「モスコ」ニ多年在勤シ傍ラ同地大學ヲ卒業シタル「ソ」聯通ナルカ其ノ地位ハ外務省總局中ノ第一位ヲ占メ大體大使級ニ當ル、其ノ下ニ情報局長アリ、大體公使又ハ參事官級ヲ以テ之レニ充テ現任者ハ前王朝「アマヌラ」王ノ皇族ニテ當地佛語學校卒業後外國ニ勤務シタルコトアリ、其ノ職務ハ各國ノ政治經濟其ノ他ニ關スル必要ナル情報ヲ蒐集シテ執務ノ資料ヲ供給シ且同時ニ内外ノ新聞通信等ヲ啓

發指導監督シ外國ニ對スル一般啓發事務ニ當ル

(ロ) 同局ノ職員ハ目下ノ所一等書記官一名書記官數名、通譯翻譯官二十名アリ局員ノ職務ハ局長ヲ補佐シ前述ノ任務ヲ遂行ス、之レカ任用制度ハ他官吏同様別ニ確立シ居ラサルモ大部分ハ「カブール」佛獨英語三「カレツヂ」卒業者ニテ中ニハ外國ニ勤務又ハ留學シタルモノモアリ、通譯官等ノ専修語學ハ英、佛、獨、露、伊「ウルドゥ」、「アラビア」、土耳其語ニ及ヒ情報局内ニテ各種翻譯事務ニ從事ス

(ハ) 外國常駐ノ職員トシテハ情報局專屬者ハナキモ海外諸公館ハ全部之レニ當リ、例ヘハ「モスコ」大使館内ニハ新聞係トシテ多數ノ係員アリ、「イラン」人ニシテ露語ニ通スル者モ多數使用シ「ソ」聯ノ中央地方新聞ヲ「イラン」語ニ翻譯セシメテ本省ニ送付シ居レリ、又在外「アフガン」留學生ノ一部等ニモ本通信事務ヲ委嘱ス

三、職分

(イ) 取扱情報ノ種類及蒐集

取扱情報ノ種類ハ政治經濟文化一般國情其ノ他「ア」國ト關係アルカ又執務ノ參考トナルヘキ一切ノ事項ニ及フ、其ノ蒐集方法ハ在外公館ノ電信文書ニ依ル報告等ノ外ニ同局自身ニ於テモ日(「ジャパン・タイムズ」、英、印、米、佛、獨、伊、「ソ」、「イラン」)、「アラビヤ」、埃及、土耳其等ノ重要日刊新聞ヲ規則的ニ購讀シ、掛リヲ定メテ之レヲ翻譯シ又ハ纏リタル報告ヲ作ラシメ「ロイター」通信社トハ特約ヲ結ビ毎月三十磅内外ノ料金を支拂ヒ、毎日數回孟買ヨリ「ア」國關係電報ノ送電ヲ受クル外「タス」ヨリハ在「カブール」「ソ」聯大使館ヲ通シ「ソ」聯大使館ハ有料ニテ「ア」國電信局經由電報ヲ接受ス)無料ニテ外務省及「イスラ」宛配布ヲ受ケ居レリ、以前(アマヌラ王時代)ニハ佛國ト協定アリテ當地佛國公使館ニ於テ無電接信機ヲ備ヘ佛國技師常駐シ毎日「ハバス」通信ヲ接受シテ外務省及新聞社ハ無料ニテ「ニュース」ノ供給ヲ受クルノ制度アリシモ、二三年前佛國政府ハ財政上ノ都合ニテ右無電接信機ヲ本國ニ招還シテ以來現在迄右「ハバス」通信(「モールス」符號ニ依ル)ノ供給ハ絶エタルカ最近佛公使館ハ之レカ復活ノ意アリ、右

111

S 1.3.1.0-2

138 0299

S 1.3.1.0-2

137

再實行ノ前提トシテ佛側ハ前記本件ニ關スル佛阿協定カ近ク期限終了スルニ願ミ之レカ延長ヲ希望シ内交渉ヲ遂ケタル模様ナルモ、「ア」國側ハ獨立無電報設置中ニテモアリ之ニ應セサル方針ナルヲ以テ目下ノ所本件モ其ノ儘トナリ居

(ロ) 情報供給ノ方法

情報供給方法トシテハ「カブール」ニテ「ア」國諸官廳(外務省ヲ含ム)ニテ公表スヘキ海外關係案件ハ一々其ノ都度情報局ヲ通シ之ヲ機關紙「イストラ」ニ與ヘテ發表セシメ、時ニ外交上又ハ國內ノ重要問題ニ付テハ特ニ政府ノ意ニ副フ論說ヲ掲クル等ノ處置ヲ採リ居ル一方「イストラ」カ自ラ「ロイター」、「タス」各國新聞等ニ依リ入手スル外交關係一切ノ「ニュース」及記事論說等ハ毎日印刷前豫メ情報局ニ於テ檢閱ス、而テ「ア」國ノ國內新聞紙、雜誌類ハ各地ニ相當多數存在スルモ全部ノ新聞紙ハ皆政府ノ機關紙ニ屬シ雜誌又ハ定期刊行物ニアリテハ半官的ノモノニシテ是等ノ記載スル外國關係「ニュース」及外交記事等ハ殆ント悉ク「イストラ」紙ヨリ轉載セシメ居レリ

(ハ) 外國通信員

尙外國通信員トシテハ「ア」國ニ常駐シ居ルハ現在ノ處「ロイター」一社アルノミナルカ右「ロイター」通信員ト雖モ其ノ本職ハ「ア」國文部省ノ經營スル「ハ・ビ・ア・カレッヂ」ノ備教員(印度回教徒)ニテ文部省トノ契約ヲ有スル有様ナルヲ以テ其ノ通信ハ絕對ニ自由ニアラス、此ノ如キ狀態ナルヲ以テ内外新聞記者ニ對スル定期會見ハ行ヒ居ラス、是等内外新聞記者ハ必要ニ應シ情報局ニ來リテ情報ヲ聞キ又ハ「ニュース」ノ種類ニヨリテハ直接關係各官廳ニ至リテ聴取シ居レリ、現在「ア」國ハ諸外國トノ間ニ自由且安價ニ直通信ヲ交換シ得ヘキ電信設備ヲ有セサル關係モアリテ「ア」國獨立ノ通信社ハ成立シ居ラス、外國「ニュース」ハ前記ノ如キ方法ヲ以テ接受スルノ有様ナリ

(ニ) 「ア」國無電報

又國內「ニュース」ノ對外供給モ「イストラ」ニテ發表スルカ又ハ在外公館ヲ通シ外務省ヨリ之レヲ供給スルカ或ハ當

地「ロイター」通信員ヲ介スルノ他ニハ方法ナキ狀態ニテ「ア」國トシテハ此點多大ノ不利不便ヲ感シ居レリ、目下「カブール」ニ建設工事中ノ大無電報機完成セハ(來年七月頃試驗ヲ行フ豫定ナリ現在ハ「カブール」「ヘラット」「マザル・イ・シヤリフ」ノ三箇所ニ小規模ノ無線電信電話機臺アリテ國內通信ニ使用シ居レリ)東京、「モスコウ」、倫敦、伯林、巴里、羅馬等トノ間ニ直接電信聯絡モ出來ル豫定ナルヲ以テ、其ノ上ハ「ア」國ノ對外對内情報啓發事務モ面目ヲ一新スルニ至ルヘク懸テハ獨立シタル國民の通信社モ創設セラルルニ至ルヘシ

(ホ) 「ア」國ノ急務

當國トシテハ豫々此種機關ノ必要ヲ痛感シ居リ、從來「ア」國ニ關シ諸外國ニ於テ誤リタル報道ノ傳ヘラレツツアル一大原因ハ「ア」國ノ事情カ稍モズレハ當國ニ對シ好意ヲ有セス又ハ理解ニ努力ヲ拂ハサル英「ソ」其他歐米人ノ手ヲ經テ紹介セラレ來リタル關係ニ歸スヘク、其ノ間幾多ノ誤解虛報又ハ甚シキニ至リテハ惡宣傳サヘ外部ニ傳ハリテ「ア」國トシテ幾多苦キ經驗ヲ嘗メ來リタルモノナリ今回「エチオピア」事件以來此點カ當國ニ取リ著シキ不利ヲ齎スヘキコトヲ一般ニ痛切ニ感シ居リ「ア」國トシテ對外啓發事業ハ焦眉ノ急タルニ至レリ、尙「ア」國ニハ未タ大規模ノ放送事業起リ居ラサルモ國民教育娛樂並ニ對外啓發上本件創設ニ就テモ政府首腦者ニ於テ内部的計畫モアルヲ以テ將來早晚之レカ實現ヲ見ルコトナルヘシ

(ヘ) 刊行物

情報局ニ於テハ自ラ定期又ハ不定期ノ刊行物ヲ出シ居ラサルモ半官的ノ性質ヲ有スル「ボチトウ」「アフガン」固有ノ言語)文學協會(會長ハ皇族)ヨリハ毎年大冊ノ「アフガン」年鑑ヲ刊行シ廣ク之ヲ内外ニ配布シ又商務省ニテハ毎月經濟商業農業鑛山ニ關スル雜誌ヲ、衛生省ヨリハ同様衛生雜誌ヲ、陸軍司法省ニテモ各關係雜誌ヲ出版シ居ル外民間團體トシテハ「イストラム」宗教協會ヨリ毎月宗教雜誌ヲ、前記「ボチトウ」文學協會ヨリ文學雜誌ヲ各刊行ス

(ト) 「イストラ」紙

情報局ノ行フ對外啓發(宣傳)事業ハ前述ノ如ク主トシテ「イスラ」紙、在外公館、「ロイター」ノ三者ニヨルモノニテ前記各種雜誌等ノ記事ハ直接情報局トハ關係ナシ、對內啓發モ「イスラ」紙及前記諸雜誌ニヨリ居レルカ「イスラ」紙ハ全國各地ノ大小官廳ハ勿論月俸一定以上ヲ受クル全國官吏ハ強制的ニ之レカ購讀ノ義務ヲ負ヒ郵便ニヨリ地方ニハ配布サレ居レリ、在「ア」帝國公使客年秋當國々内ヲ旅行中實見シタル所ニヨレハ「カブール」ヨリ最モ遠隔ノ地ニ在ル「マイマナ」、「バラ・ムルガーズ」、「カライ・ナオ」等ノ諸官廳ニ於テハ發行日ヨリ約一ヶ月ノ後ニ「イスラ」ノ郵送ヲ受ケ居ルヲ認メタリ

(チ) 文學、宗教團體

民間啓發機關トモ稱シ得ヘキ「ボチトウ」文學協會、「イスラム」協會等ハ前記ノ如ク半官的性質ヲ有シ何レモ關係者ハ各關係官廳ト密接ノ聯絡ヲ有スル次第ナルカ右兩團體ハ外國ノ同宗教團體「イラン」、「イラク」、「シリヤ」、「パレスタイン」、「アラビヤ」半島、埃及、北「アフガ」、土耳其等)又ハ同一系統語(「イラン」語、「アラビヤ」語、土耳其語、印度土語ノ「ウルドゥ」語等「アラビヤ」語系統ノモノ)ノ文學團體等ト密接ノ聯絡ヲ取り雜誌刊行物ノ交換、人物ノ往來等ヲ計リ居リ、「ア」國トシテハ最モ注目スヘキ國民的文化啓發宗教的ノ事業ヲ營ミ居ル譯ニテ現ニ帝國公使ノ實見シタル限リ埃及等ノ「アラビヤ」語新聞等モ頻繁ニ「イスラ」ヨリノ記事ヲ轉載シ注目ヲ惹キ居ルヲ認メタリ、又埃及、「パレスタイン」、「シリヤ」等ノ同種團體モ「アフガン」同種團體トノ間ニ絶エス交通アリ各地ノ出來事ヲモ好ンテ互ニ報道シ合フヲ常トス

又「ア」國ニテ時々不定期ニ各種ノ書物ヲ出版スルコトアリ、英文ノモノトシテハ最近 Afghanistan, a Brief Surveyヲ發行シタリ、寫真類ハ「ア」國ノ進歩ヲ示ス土木建築、學校病院ノ開設、獨立記念祭、軍事、教育、考古學關係等ノモノハ時々撮影之レヲ在外公館等ニモ配布シ利用セシメ居レリ

(リ) 知名外人ノ接遇

有力ナル外國新聞雜誌記者知名外人等ニシテ「ア」國ヲ來訪スル向ニ對シテハ目的及必要ニ應シ情報局ニ於テ外務省儀禮總局等ト協力ノ上之レカ接待ニ當リ國內ノ視察、旅館、自動車等ノ便宜ヲ供與スルヲ常トス、「ア」國ハ自國ノ利益トナルヘキ是等旅客ニ對シテハ多クノ場合鄭重ニ之レヲ取扱ヒ當國ニ對スル認識ヲ訂シ誤解ヲ除ク事ニ非常ナル努力ヲ拂ヒ居レルカ但シ當國カ真ニ文化的施設ヲ行ヒ始メタルハ近年ノコトニ屬スルヲ以テ國內各種ノ設備等モ未ダ整ハス、古來ノ原始的狀態ヲ維持スル方面モ未ダ多ク又風俗、習慣、宗教等モ歐米トハ大イニ異ル點モアル上英「ソ」トノ政治軍事上等ノ關係モ「デリケート」ナルヲ以テ歐米等ノ是等旅行者ノ希望スル視察ノ目的物、場所、接觸人物等ノ指定等ニ付テハ相當慎重ナル注意ヲ拂フモノノ如シ、從テ往々旅行者等ノ希望スルカ如ク各所ヲ開放見學ニ供シ得ナル場合モアリ而テ右旅行者等ノ歸國後ノ發表物ニハ多大ノ留意ヲナシ居レリ

(ス) 觀光

觀光ニ付テハ「ア」國ハ未ダ事業トシテ之ヲ經營スル迄ニハ至ラサルモ國內ニハ「バミヤン」ヲ始メ歴史的文化的ニ見テ外人ノ興味ヲ惹ク所ナキニアラス又歐米人等ニシテ觀光ノ爲メ當地ニ來訪スル者モアリ、政府ニ於テハ斯カル國內ノ觀光地及旅行者ノ往復路ノ主ナル所ニハ政府直營ノ新式旅館ヲ建テ道路ノ改修ヲ行フ爲テ年々一定ノ豫算ヲ計上シ居リ現在ニテハ已ニ大部分ノ主要都市ニハ「ホテル」ノ設備モ完成スルニ至レルモ未ダ特別ノ觀光官衙又ハ民間團體等ハ成立スルニ至ラス、又外客招致ニ付特別ノ努力モ爲シ居ラス、外人旅行者ニ對スル便宜供與ハ宮内省、遞信省(「ホテル」事務ヲ管掌ス)外務省等ニテ之ヲ取扱ヒ地方官憲各地國立銀行支店等ニ對シテハ場合ニ應シ中央ヨリ指令ヲ與ヘ居レリ

(ル) 國際文化關係

「ア」國ノ情報啓發ヲ司ル官廳ニテハ今日ノ所特ニ國際文化事業ヲ取扱ヒ居ラス本事業ハ主トシテ文部省(農商務省)

ノ管掌スル所ナルカ外務省情報局ニ於テモ必要ニ應ジ之レト協力スルハ勿論ナリ、蓋シ「ア」國ハ今日ノ状態ニテハ未タ國際文化事業ヲ計畫實行スル迄ノ状態ニハ立至リ居ラス唯漸ク「スポーツ」關係等ニ於テ陸軍省ヨリ對外的派遣ヲナス程度ニ止ルモ「ア」國ニモ少數乍ラ歴史、宗教、考古學、古文學、美術、哲學等ノ研究者モアリ何レ將來ハ此等文化ノ對外宣傳等ニモ手ヲ染ムルニ至ルヘキカト思ハル

(フ) 購報事務

購報事務ハ前述ノ通り總理大臣及陸軍大臣ノ直屬機關ニ於テ主管シ居ル爲メ情報局ニ於テハ之ヲ取扱ハサルモ右兩機關ト常ニ密接ノ協力ヲ保チ居ルコト勿論ナリ「ア」國ニ於ケル購報事務ハ頗ル重要ナル性質ヲ有ス

四、豫算

「ア」國ニ於テハ他國ト異リ政府豫算ハ一切外部ニ發表セス其ノ理由ハ對内關係モアルモ主トシテ對外關係ニ出ツルモノノ如シ(殊ニ軍事豫算)、情報局長ヨリ聞ク所ニ依レハ同局ノ豫算ハ外務省豫算中ニ包含セラレ居ルモ其ノ内部ニアリテハ同局豫算ハ他局課ノ分ト分チテ計上セラレ居ル由ナリ

S 1.3.1.0-2

143

英領印度

一、機構

中央政府ニ於テハ情報局(Bureau of Public Information)之ヲ擔當ス右情報局ハ内務省(Home Department)ノ一部局ナリ

情報局ハ四課ニ分タル而シテ其所管事項左ノ如シ

(イ) 外交、政治、内政關係事項

局長(Director-General)自ラ之ヲ擔當ス

(ロ) 商業、労働、農業關係事項

專任課長(Director)之ニ當ル

(ハ) 財政、議會、關係事項

專任課長之ニ當ル

(ニ) 工業、教育關係事項

專任課長之ニ當ル

情報局ハ外交、政治省(Foreign and Political Department)外ニアルモ同省トハ頗ル密接ナル關係ヲ有ス尙同局ハ中央政府ノ他省トノ間ニ常ニ聯絡ヲ保ツ又中央政府ト地方政府トノ情報聯絡ハ右情報局ト州政府ノ新聞擔任官(Printing Officer)トノ間ニ於テ行ハル因ニ右「プレス・オフィサー」ハ州政府ノ情報ヲ主宰スルモノナリ

二、該官廳ノ人員

首腦者タル局長ノ地位ハ中央政府各省次官(Secretary)ノ地位ニ準スルモノトシテ有能ノ士之ニ當ルト稱セララル

S 1.3.1.0-2

144 0302

高級職員、I.C.S. (Indian Civil Service) 試験合格者其他ヨリ成リ局長ハ英國人ヲ以テスルコト多シ其他ノ職員ハ英、印人ニ依リテ事務執行セラル

現在同局ノ職員凡ソ次ノ通りナル趣ナリ

Director-General	一名
Director	三名
Chief Superintendent	一名
Superintendent	二名
Assistant	四名
Stenographer	三名
Clerk	十七名

外國常駐ノ職員ハ無シ

三、該官廳ノ職分

取扱情報ハ前記所管事項ニ在ル通り政治、外交、經濟、教育等各般ニ互ル

(イ) 政府關係ノ「ニュース」發表ハ總テ各省ヨリ先ツ情報局ニ送致セラレ情報局以外ノ官廳ニ於テ直接此等ノ「ニュース」ノ發表ヲ行フコトナシ

(ロ) 情報供給方法

(1)新聞記者、通信員ノ招致 (2)「ラデオ」放送 (3)外國新聞記者、著述家等ノ招致ニ依ルコト (4)「ステーターマン」紙等ヲシテ特ニ記事ノ形式ニヨリ政府ノ意圖ヲ發表セシムルコト

情報局ハ「ルーター」及 A.P.社 (Associated Press of India) ト特別ノ關係ヲ有シ「ステーターマン」、「タイムス・オブ・

インディア」等政府機關紙ト聯絡シ、又各主要都市ノ放送局(總テ官營)ヲ自由ニ利用シ得ルノミナラス、同局補助ノ下ニアル私的文化團體 Social Service League 及 Prachari Association ト聯絡ス

(ハ) 鐵道省内ニ Publicity Department ヲ有シ一般旅客ニ對スル便宜供與、觀光客用「パンフレット」等ヲ發行ス

(ニ) 牒報事務ハ内務省警保局 (Police Department) 所屬牒報部ニ於テ取扱フ

四、該官廳ノ經費

印度政府ハ (1) 機密費 (Discretionary Grant) (2) 祕密探偵費 (Secret Service Money) ノ項目ノ下ニ多額ノ金ヲ支給シ居ルモ情報部ノ年次支出ヲ確カムルコト困難ナリ新聞、通信社ニ對スル補助費等凡テ右資金中ヨリ支出セラレ情報局ノ經費ニ屬スルモノナリ

一、機 構

(イ) 外務省内ノ一局ニシテ情報局ト稱ス
(ロ) 四課ニ分レ分課竝ニ所管事項左ノ如シ

A、情 報 課

海外駐在外交代表、領事官及國內地方官廳ヨリノ情報ノ受理及必要ナル情報ノ印刷及在外交代表、領事竝ニ各
省、縣知事其他關係諸官廳ヘノ配布ニ當ル

B、翻 譯 課

内國及外字新聞ノ檢閲、記事ヲ訂正殊ニ伊蘭國ニ關スル外字紙掲載「ニュース」ノ訂正及宣傳ノ目的ヲ以テスル伊
蘭國ニ關スル記事ノ提供ニ從事ス

C、「バズル」通信課

「バズル」通信事務ヲ司ル

二、該官廳ノ人員

- (イ) 情報局長ノ階級ハ八等官又ハ九等官即次官同等官ナリ(現在局長ハ第九等官ナリ)
- (ロ) 同局職員ハ十九名ニシテ任用制度ハ外務省官吏ノ場合ニ同シク同局員任用ニ關スル特別制度ナシ
課長ノ階級ハ普通六等官即大公使館一等書記官同等官ニシテ新聞課長ハ情報局長之ヲ兼ス
同局構成課員人員左ノ如シ
- 五等官 (大公使館二等書記官同等官) 二名

S 1.3.1.0-2

147

四等官 (大公使館三等書記官同等官) 四名

三等官 (官補) 四名

他ハ屬官トス(定員ナシ)

(ハ) 「プレス・アタッシェ」ノ如キ外國常駐ノ職員ナシ

三、(イ) 取扱情報ハ外務省在外公館ヨリノ報告、國內地方官廳ヨリノ情報及外國通信社ヨリノ「ニュース」等ニシテ情報ノ
蒐集及供給法等前記ノ通ニシテ定期的新聞記者會見ハ之ヲ行ハス

「バズル」通信課ハ「ハワズ」「ロイテル」「アナトリ」「土耳其」、同盟等諸社トノ間ニ「ニュース」相互提携ノ契約ヲ
有シ又「デ・エヌ・ベ」(獨)及蘇俄供給ノ「ニュース」ヲモ之ヲ受ク

國內新聞社ニハ直接「ニュース」ヲ提供ス當國ニハ放送協會ナシ

(ロ) 定期刊行物トシテハ前記「バズル」通信ナルモノ佛語及伊蘭語ニテ毎日發行セララル

(ハ) 同局ノ對内外啓發事業トシテハ外字紙ニ必要ナル記事ヲ掲載スル程度ニシテ對內的宣傳トシテ映畫機關及諸官廳ト
ノ連絡ニハ内務當局之ニ當ル

(ニ) 外國新聞雜誌記者、知名外人接遇方法等ニ關シテハ特記スヘキ事項ナシ

(ホ) 國際文化事業部ハ文部省之ヲ擔當スルヲ以テ情報局ノ任務中ニハ同事業ヲ包含セス

(ヘ) 情報局ニ於テハ牒報事務ハ原則トシテ之ヲ取扱ハス

四、公表豫算ハ二十四萬「リアル」ナリ(邦貨換算約五萬圓)

S 1.3.1.0-2

148 0304

蘭領印度

1111

蘭領印度ニ於ケル情報關係官廳ハ東亞局 (Dienst der Ost-Asiatische Zaken) ノ一アルノミナリ從來日本事務局ト支那事務局トノ二局ニ分立シ居タル處一九三二年經費節減ノ爲日本事務局ヲ廢シ支那事務局ニ於テ日本關係事務ヲモ管掌スル事ナリ「支那及東亞關係事務局」ト改稱シ更ニ一九三五年七月理在「東亞局」ト改メタリ

一、機 構

- (イ) 内務省ノ外局トシテ内務長官ニ直屬ス尤モ局長ハ直接總督其ノ他當局ニ對シ其ノ主管事務ニ關シ意見ヲ具申シ或ハ諮問ニ應答シ居リ事實上獨立ノ局タル觀アリ
- (ロ) 日本課ト支那課ニ分レ前者ハ主トシテ日本後者ハ主トシテ支那關係事務ヲ掌リ常ニ日本及支那關係情報及資料ヲ蒐集翻譯シ各官憲ニ配付シ居レリ

二、人 員

- (イ) 局長 (Hoofd) ハ同時ニ Adviseur ノ肩書ヲ有シ事務ヲ統轄ス、最高級官吏ニシテ (Hoofdambeaan) 月俸千盾乃至千二百盾、大體内務次官ト同格ナリ
 - (ロ) 次長 Adjunct-Adviseur der Ost-Asiatische Zaken ノ稱號ヲ有シ局長ヲ補佐シ普通局長不在ノ際其代理ヲ爲ス月俸六百乃至九百盾
- 從來ノ官制ニハ次長ナカリシモ最近事務多端ノ爲一九三六年之ヲ新設セリ
- (ハ) 職員 職員ハ和蘭人事務官、土人下級官吏、事務員及外國人囑託ヨリ成ル
 - (ニ) 和蘭人事務官ノ任用方法ハ先ツ本國及蘭領印度ニ於テ希望者ヲ(中等學校卒業者) 募集試験ノ上合格者ハ(普通一回ノ募集人員二、三名) 三年間本國ノ「ライデン」又ハ「ウトレクト」大學ニ於テ東法語主トシテ日、支兩語ヲ專攻セ

8 1.3.1.0-2

149

シメ傍ラ經濟學及國際法ヲ修得セシメタル上官補トシテ日本及支那ニ留學ヲ命シ語學及一般國內事情ヲ研究セシム而シテ留學三年ノ後東亞局事務官トシテ採用ス其職務ハ主トシテ翻譯調査事務ニシテ月俸二百七十五乃至八百盾。尙事務官ハ每六年ノ本國賜暇歸朝ノ際ハ更ニ一般事情觀察ノ爲必ス日本及支那ニ立寄ル事ト相成レリ現在各課ノ配屬職員左ノ通り

日本課、事務官四名(内一名ハ課長ノ地位ヲ占ム)

- L. Kamper, 嘗テ日本ニ留學シタル事アリ日本語及支那語ヲ能クス
- A. F. P. Hulswe 目下支那ニ留學中ニシテ日本語研究ノ爲日本ニモ赴ク等ナリ
- H. Hagenaar
- G. H. de Heer 特別任用ノ事務官ニシテ日本人ヲ母ニ持ツ混血人ニシテ日本語堪能ナリ

日本人囑託二名

張 醉 石 (朝鮮人)

今 村 智 雄 (嘗テ米國ニ居タル事アリ日本語ヨリ英語ニ翻譯スル事務ニ當ル)

支那課、事務官二名

支那人翻譯係數名

- (イ) 目下和蘭ニ勉學中ノ者二、三名アリ此ノ他政府ハ東亞局人員ノ擴充ヲ計畫シツツアリ
- (ロ) 現在ノ所事務官補ヲ日本及支那ニ留學セシムル外國常駐在ノ職員無シ

三、職 分

- (イ) 官制上ノ職分
- (一) 東亞局長ハ蘭領印度ニ關係アル極東ノ問題ニ關シ總督ヲ始メ中央政府當局及其他官憲ノ諮問ニ應シ或ハ之ニ意見ヲ具申ス

1111

8 1.3.1.0-2

150

0305

東亞局長ハ入手セル情報其他事實等ニシテ重要ナルモノハ總テ中央政府又ハ關係官憲ニ之ヲ報告スル義務ヲ有シ且毎年一回内務長官ヲ經テ政府ニ報告書ヲ提出スルヲ要ス

(二) 東亞局ハ司法及行政官廳ヨリ日本語支那語ノ翻譯依頼アリタル場合出來得ル限り之ニ應スル事ヲ要シ又一般民間ノ依頼ニ對シテモ規定ノ料金ヲ以テ之カ翻譯ヲ爲スコトヲ得

(ロ) 東亞局ノ職務ハ實際上前掲八月四日附機密第二一八號報告ノ通り甚タ廣汎ナルモノニシテ蘭領印度ニ於テ東洋人ノ經營スル學校ニ於ケル政治的宣傳ノ取締、東洋人經營ノ新聞又ハ各個人ニ依ル和蘭ノ政權ニ反對スルカ如キ言動及蘭印住民又ハ新聞等ノ過激ナル排日、排支的言動ノ取締ニ任シ之ニ反スル外國人、新聞雜誌(和蘭人、土人經營ノモノヲ含ム)等ニ對シテハ退去命令、發賣禁止、發行停止ニ關シ發令方當局ニ勸告ス

(ハ) 取扱情報ノ種類並其蒐集及供給方法

(一) 取扱情報 東洋ニ關スル政治、經濟、社會問題及其他各般ノ情報ヲ取扱ヒ就中政治方面ニ重キヲ置ク

(二) 情報ノ蒐集方法 東亞局ニ於テ東洋就中日本及支那ニ於テ發行セラルル各種新聞雜誌書物「パンフレット」、歐米諸國ニ於テ出版サルル東洋關係ノ刊行物、蘭印内ノ蘭字、日本語、支那字、馬來字等一切ノ新聞及「アナタ・ニュース」等ヲ閱讀スル外東洋各地ニ在ル和蘭ノ在外公館ヨリ蘭印政府ニ到達スル情報及蘭印ニ於ケル支那人、日本人等ノ行動其他ニ關スル他官廳ノ報告情報等ハ總テ東亞局ニ回示セララルル事ト相成居レリ

(三) 情報ノ供給方法

情報ノ供給相手ハ政府部内ニシテ民間ノ新聞記者其他ト定期會見ヲ行フ事無キ模様ナリ

(ニ) 東亞局ハ自ら定期又ハ不定期ノ刊行物ヲ出版スル事無ク又對外及對内的啓發事務或ハ國際文化事業等ニ特ニ關係スル事無シ

(ホ) 外國新聞雜誌記者並知名ノ外人接遇狀況及觀光關係官廳若クハ觀光業者トノ關係並連絡方法

(一) 東洋諸國ノ知名人士「バタヴィア」ヲ訪問スル時ハ之カ出迎見送リヲ爲シ滞在各種々意見ノ交換ヲ爲シ各方面ニ紹介ノ勞ヲ取り便宜ヲ計ルモ特ニ宴會等ヲ催スカ如キ事無シ

(二) 東亞關係新聞記者ニ對シテハ之ト種々意見ノ交換ヲ計ルト同時ニ各方面ニ紹介ノ勞ヲ取ル便宜ヲ計ル

(三) 特ニ觀光關係官廳若クハ觀光業者トノ關係無シ

(ハ) 特ニ隱報事務ヲ取扱居ル模様ナシ

四、經費 一九三六年度豫算

俸	給(補給額ヲ含ム)	八七、七〇〇盾
事務所費		六、〇〇〇盾
國內電報料		五〇〇盾

一、官廳ノ構成

イ、其ノ地位

暹羅當國ニ於テハ國務院ニ所屬スル宣傳局(本局ハソノ職能ヨリ見ルトキハ「公示局」ト稱スル方寧ロ至當ナランモ便宜宣傳局ナル譯名ヲ用ユ)アリ、其ノ地位構成等大體各省ノ局ト同程度ナリ

ロ、其ノ分課並ニ所管事項

本宣傳局ハ左ノ課係ニ分レ居レリ

- 一、局長官房 (イ)文書課 (ロ)會計係
- 二、公示課 (イ)出版物係 (ロ)「ラヂオ」係 (ハ)講演係 (ニ)映畫係
- (ホ)演藝係

三、新聞課

即チ官房ニ於テハ局全體ノ庶務ヲ處理スルモノニシテ文書課ハ文書ノ發受、記録保管ノ事務ヲ取扱ヒ會計係ニテハ會計出納ノ事務ヲ行フ、但シ會計係ノ職員ハ凡テ大藏省所屬ノ官吏ヲ以テ充テ居レリ

公示課ニ於テハ政府及各省ノ公示事項ヲ本課内各係夫々ノ方法ニ依リ公示スルモノニシテ(イ)出版物係ハ公示事項ヲ「パンフレット」又ハ傳單ニ印刷配布ノ事務ヲ取扱ヒ(ロ)「ラヂオ」係ハ諸官廳公示事項ヲ放送セシムル場合之ヲ郵電局所屬ノ放送局ニ移牒ノ上放送セシムルノ事務ヲ扱ヒ(ハ)講演係ハ宣傳局内ニ最近設ケラレタル講堂其他ヲ使用シ主トシテ民衆ノ政治教育ヲ目的トスル講演事務ヲ取扱フ(ニ)映畫係及(ホ)演藝係ハ夫々活動寫眞又ハ芝居其他ノ催物ニ依リ民衆啓蒙ノ方法ヲ講シ之ニ關スル事務ヲ取扱フモノトス、但シ映畫係ハ近ク之ヲ廢止シ其ノ所管事務ヲ演藝係ニ合

併セシムヘシトノ議アル由ナリ

尙元來當官廳ハ革命政府樹立後開設セラレタルモノニシテ新政府力成文憲法ヲ制定シ之ニ基テ議會政治組織ヲ創設シタルモノ一般民衆ハ憲法又ハ議會等ニ關シ全クノ無智ニシテ新制度ノ運用ニ不便不都合極メテ多カリシニ鑑ミ本宣傳局ヲ設ケテ民衆ノ政治教育ニ着手シタル様ノ事情ナルヲ以テ當官廳ノ現在取扱フ事務モ此ノ趣旨ニ基クモノヲ根幹トシ即チ全クノ對内的ノモノニシテ對外國ノ宣傳ノ如キハ未タ取扱フ程度ニ至ラス

次ニ新聞課ニ於テハ公示課ノ諸事業ヲ新聞ヲ通シテ行フタケノ相違アル事務ヲ扱フ外、國內ニ於テ發行セラレル諸新聞ノ記事ニ常ニ留意シ政治的方面ノ記事ニシテ取締ヲ必要トスル如キ傾向ノモノ表ハレタルトキハ新聞取締ノ官廳タル内務省警務局ヲシテ適當ノ措置ヲ講セシム、革命政府ハ新聞攪擾ヲ相當重要視シ、宣傳局ニ於テ特ニ新聞課ヲ公示課ヨリ獨立セシメ職員モ局ノ各課中最モ充實セシメ居ル模様ノ如シ

ハ、外務省トノ聯絡

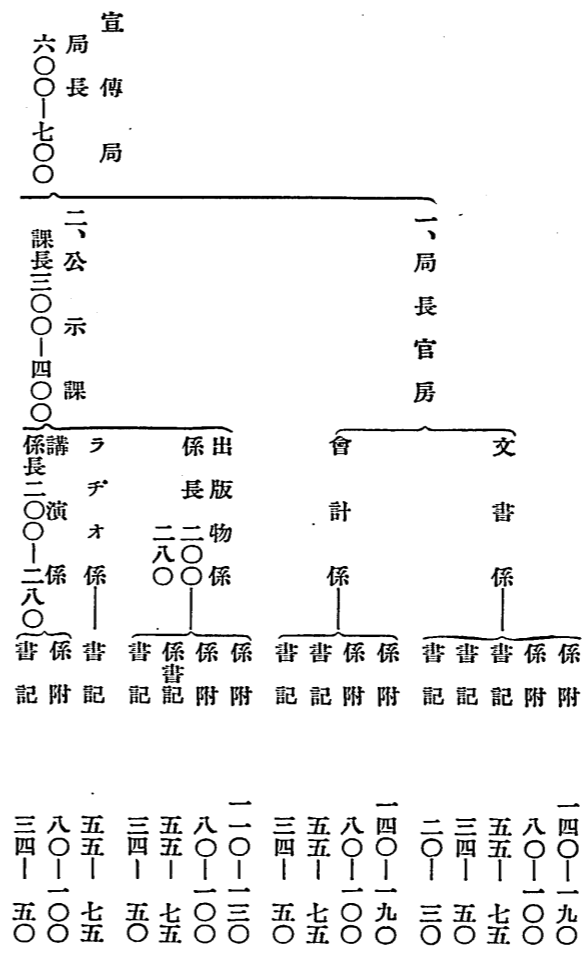
前述ノ如キ事情ニテ當官廳ハ積極的ニ對外宣傳ヲ行フ事ナキヲ以テ外務省トノ聯絡ノ上ニ特別ノ組織ヲ有セサルモ在外公館ヨリノ外務本省ヘノ報告等ハ外務省ヨリ必要ト認メラレタル場合隨時當官廳ニ轉報セラレル趣ニテ、例ヘハ昭和十一年初新嘉坡ニ於テ英字新聞カ暹羅ノ外交政策ニ關シ諸々ノ憶説ヲ掲載シタル際及昨秋暹羅國前財務顧問(英人)カ暹政府部内要人ノ阿片ニ關スル「スキヤンダ」ヲ暴露シタル通信文ヲ新嘉坡英字新聞カ發表セル際ノ如キハ當宣傳局ノ名ヲ以テ之等ニ對スル反駁文ヲ内外新聞ニ發表シタルカ如キコトアリタルカ斯ル場合外務省ト適宜聯絡シ居ルモノノ由ナリ

二、官廳ノ人員

イ、首腦者

宣傳局長ハ事務官(政務官ニ對スル)ニシテ各省内局長ト同地位ニシテ省次官ノ次位ニ在リ、現局長ハ人民代表議會

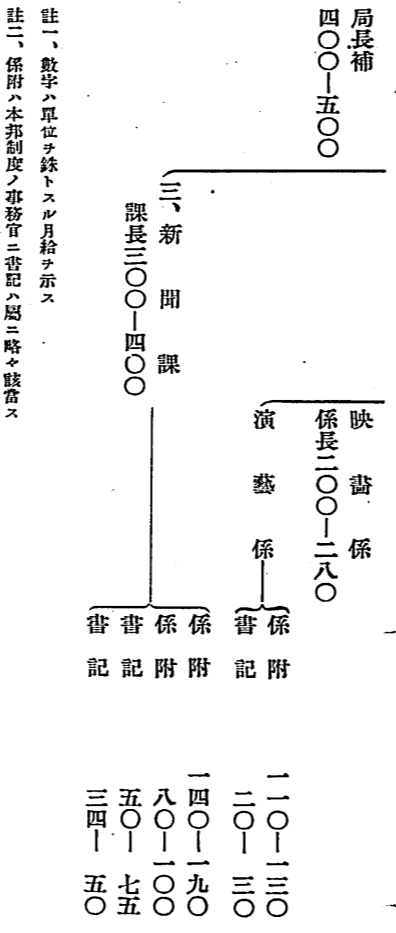
官選議員ヲ兼任ス(當國官制ニテハ事務官ハ民選議員タルコトヲ得サルモ官選議員ニ任セララルコトアリ)
 尙局長ハ國務院總理ニ隸屬シ其ノ命ニ依リ局務ヲ掌理シ局職員ヲ監督ス
 職員ノ進退ハ文官任用委員會ノ承認ヲ經テ局長之ヲ決ス
 職員ノ員數及地位並ニ任用制度
 現行官制ニ依ル宣傳局職員ノ配置左ノ如シ、但シ職員ノ地位ハ凡テ俸給ノ多寡ニ依テ決セララル(日本ニ於ケルカ如ク等級ナク俸給モ各省局ニ依テ若干異リ全官吏ヲ通シテノ共通俸給別ナシ)



一一八

S 1.3.1.0-2

155



註一、數字ハ單位ヲ録トスル月給ヲ示ス
 註二、係附ハ本邦制度ノ事務官ニ書記ハ屬ニ略々相當ス

課長ハ局長ノ命ヲ受ケテ課務ヲ掌理シ部下ヲ監督ス、係長ハ上司ノ命ヲ受ケテ係ノ事務ヲ行ヒ係附及書記ハ係長ノ事務ヲ補佐ス、係長ナキ係ニ於テハ上席係附其ノ職務ヲ行フ
 選羅ノ文官任用令ニ依レハ各種文官ノ任用ハ凡テ試験ニ依ルノミナラス各官職ハ凡テ夫々ノ地位ニ對スル採用試験ニ合格シタルモノノミヲ任用スルノ制度トナリ居レリ、即チ當官廳ニ於テモ書記、係附、係長、課長及局長ハ夫々ノ地位ニ對スル採用試験ヲ經テ任用セララルル次第ナリ
 ハ、外國常駐職員
 ナシ

三、官廳ノ職分

イ、取扱情報ノ種類並ニ其ノ蒐集及供給方法
 本項關係事情ハ大體第一ノ項ニ述ヘタル所ヲ以テ推知セララル通リ其ノ取扱フ所ハ主トシテ官廳公示事項ニシテ之等

一一九

S 1.3.1.0-2

156

0308

ハ諸官廳ヨリ夫々當宣傳局ニ移牒シ、又地方ヨリハモノニ依リテ縣知事ヨリ直接當官廳ニ報告ヲ送ルモノアル由ナリ
民間ヘノ供給方法トシテハ新聞紙ヘノ發表物ハ大體刷物トシテ配布スル由ニテ別ニ新聞記者定例会見ノ如キコトハ行
ハレス、但シ記者等ハ隨時局長其他課長等ニ會見ヲ求ムルコトヲ得ル模様ナリ
尙當官廳カ他機關ト特ニ關係密接ナルモノハ郵電局内「ラヂオ」放送局ナルカ放送局ヲ通シ常ニ發表シ居ル情報ハ國
内向ノモノノミニテ未タ對外宣傳情報ノ如キハ行ハレ居ラス

ロ、刊 行 物

定期不定期ノ刊行物ナシ

公示課内、出版物係ノ事務トシテ民間發行ノ雜誌類ノ利用（公示事項ノ該誌發表）ノ外「リーフレット」ノ如キモノ
ヲ印刷配布スルコトハ有リ

ハ、官廳ノ行フ對内外、啓發事業ノ模様

本項ハ他各項ニ於テ述ヘタル所ト大體重複スヘキニ付茲ニ説カス

ニ、官廳ノ外國人旅客ニ對スル關係

本項關係事項ハ別ニ經濟省鐵道局所屬ノ「インフォメーションビューロー」ニ於テ取扱フ所ニシテ同「ビューロー」
ニテ鐵道「パス」ノ發給、旅行「プログラム」ノ作成、旅中ノ便宜供與等ヲナスモノニシテ當宣傳局ニ於テハ直接關
係セサル模様ナリ

ホ、國際文化事業

當宣傳局ニテハ本項關係事業ニ關係セス、外國ニ於ケル國際文化事業團體トノ聯絡ハ文部省文藝局ニ於テ取扱ヒ例ヘ
ハ同局所屬王立圖書館ニ於テ外國ニ於ケル同種機關ト聯絡シ又先般訪日ノ舞踊團ノ如キモ文藝局ノミニ於テ取扱ヒタ
ル次第ナリ

ハ、牒報事務當官廳ニ於テ之ヲ取扱ハス、外務省ニテ扱ヒ居ル由ナリ、即チ官廳カ全ク對内的ノ機能ヲ有スルニ過キサ
ルカ爲ナルヘシ

四、經 費

當宣傳局ノ經費ハ國務院事務局ノ豫算中ニ計上セラレ居ル處佛曆二四七九年（一九三六年四月ヨリ一九三七年三月迄）
度ノ豫算ハ俸給五〇四〇三銖、事務費四八、五〇〇銖、計九八、九〇三銖ニシテ國務院事務局ノ豫算一、三七〇〇九九銖
（國務院ニ所屬スル）（一）國務院書記官長事務局（二）法制委員會（三）文官任用委員會四會計検査委員會及宣傳局並ニ國務
院總理ニ直例スル總理秘書官事務局ノ各經費ヲ合計セルモノ）中ノ七分二厘ニ相當シ又國庫歲出總額一〇〇、九八一、三
三〇銖中ノ九毛七糸強ニ相當ス

南北亞米利加

6 1.3.10-2 /159 0310

REEL No. A-0355

0310

アジア歴史資料センター

アメリカ合衆國

一、米國政府内ニハ情報部ト稱スル部員ヲキモ國務省ニハ情報及啓發事項擔任ノ Division of Current Information アリ

(イ) 同部ハ國務省ノ一部局ニシテ極東、東歐、西歐、「ラテン・アメリカ」、旅券、條約等ノ諸局ト對應ス

(ロ) 所管事項トシテハ國務省及在外公館ノ活動振及在外公館ヨリノ報告又ハ電報ニ基キ作成シタル外交問題ニ關スル正確ナル情報並ニ資料ヲ蒐集シ之ヲ口頭又ハ「プレス・リリース」トナシ内外新聞記者、「ラデオ」、「ニュース・リール」ニ提供シ或ハ新聞記者、著述家及一般公衆等ヨリノ質疑(特ニ時事問題ニ關スルモノ)ニ應答シ對内對外ノ啓發ニ備ヘ其他内外新聞ニ掲載セラレタル外交記事ニ關スル「クリッピング」及在外公館ヨリノ報告又ハ電報ノ摘要並常例新聞記者、國務長官トノ會見録ヲ「ミメオグラフ」ニ印刷シ國內政治行政ニ關スル情報ト共ニ省内各局部及在外公館ニ配付ス

二、人員

(イ) 現部長 Michael J. McDermott 一九二〇年以來國務省ニ勤務シ一九二四同部次長トナリ次テ一九二七年前任部長「ヒュー・ツイルソン」カ瑞西公使ニ任命サレタル後ヲ繼ギ現地位ニ就キタルモノナリ、部長ノ職務ノ一トシテ國務長官ト新聞記者トノ會見ニ必要ナル擬答書ヲ日作成シ之ヲ長官ニ提出スルモノトス

(ロ) 同部ノ職員數ハ部長一名ノ外次長三名(内一名ハ Foreign Service Officer)「シラーク」五名、「メッセンジャー」二名トス

(ハ) 現在在外公館ニ「プレス・アタッシェ」等ノ職員ヲ置カス

三、同部ノ職分

(イ) 當部ニ於ケル取扱情報ノ種類並ニ其ノ蒐集及供給方法等ハ第一項ノ(ロ)ニ記述セル通ナリ

- (ロ) 同部定期刊行物トシテハ日日新聞記者等ニ交付スル前頭「プレス・リリース」ヲ週未取纏メテ調査出版部 (The Division of Research and Publication) ニ廻付シ同部ハ之ニ他ノ關聯セル諸情報ヲ附加ヘテ印刷ニ附シ「Press Releases」ノ名稱ヲ以テ毎週一回發刊ス
 - (ハ) 同部ノ主ナル職能ハ外交問題ニ關スル正確ナル情報ヲ在外公館其他ヨリ蒐集シ之ヲ民間通信機關並ニ啓發機關ニ供給スルコトニアリテ右供給方法トシテ現在同部ノ實行シツツアル方法ハ同部ニ詰所ヲ有スル「A.P.」「U.P.」、國際通信社及其他各社ノ記者等ヲシテ毎週月、木、土曜日ハ午前十時半、火、水、金曜日ハ未時半ヨリ國務長官ト會見セシメ其際必要ナル情報ヲ供給シテ對内、對外ノ啓發ニ備ヘ居レリ又國務長官カ政策等ニ關スル重要聲明ヲ爲スニ當リテモ右會見ノ機ヲ利用スルコト往々アリ
 - (ニ) 知名外人接遇等ニ關スル事項ハ省內儀禮禮儀部 (Division of Protocol) 兼事務局長官カ之ヲ行ヒ同部ハ關與セス
 - (ホ) 國際文化事業ハ同部ニ於テ行ハス全然民間諸團體ノ仕事トス
 - (ヘ) 同部ニ於テ牒報事務ヲ取扱フコトナキ模様ナリ
 - 四、同部ノ經費
- 同部經費ハ國務省豫算ノ諸費目ニ包括計上セラレ居ル爲メ判明セス但シ前頭同部ノ職務ニモ願ミ其ノ經費ハ職員ノ俸給以外ハ文房具及印刷費等ヲ主タルモノトスルモノノ如キニ付國務省豫算中 Contingent Expenses 内ノ Stationary ノ一部及 Printing and Binding 中ノ一部之ニ當ルモノト思考セララル

6 1.3.1.0 2

181

加 奈 陀

- 一、情報並啓發機關トシテ獨立ノ官廳ナシ
- 二、總理大臣 (常ニ外務大臣ヲ兼ス) 自ラ時折「ステートメント」ヲ發ス
- 三、新聞記者等トノ定期會見ナシ
- 四、問題毎ニ關係官廳ヨリ新聞記者ニ適宜情報ヲ供給ス
- 五、「プレス・アタッシェ」ヲ派遣シ居ラス

6 1.3.1.0-2

162 0.1.0.0312

玖 馬

一三六

一、機 關

玖馬國ニ於テハ情報又ハ啓發關係事項ヲ主管スル獨立官廳ナキモ國務省總務局内ニ情報啓發課 (El Negociado de Informacion y Publicidad) ヲ設置シ情報事務ヲ擔任セシメ居レリ

二、職 員

現行國務省官制ニ依レハ同課ノ職員ハ六名ニシテ課長ニハ公使館書記官又ハ一等領事ヲ任命スルコトニナリ居レリ

三、管 掌 事 務

管掌事務ノ範圍ハ(イ)在外公館ヨリノ報告ノ公表並他官廳及私人ヘノ移牒(ロ)在外公館及内外諸新聞ヘノ情報供給(ハ)法令輯覽ノ編纂及國務省報ノ刊行(ニ)外國新聞記者ノ紹介及身分證明書ノ發給(ホ)新聞記者ノ海外派遣及身分證明書ノ發給(ヘ)觀光客ノ誘致(ト)映畫會社及科學研究協會トノ關係事項等ナリ

右ノ如ク情報課ノ規模ハ極メテ小サク其ノ活動振リモ前記(イ)及(ロ)ノ事項ニ關シテハ相當ノ成績ヲ擧ケテ居ルモ(ハ)以降ノ事項ニ付テハ目下ノ處必要ナル豫算ナキ爲メ事實上活動ヲ停止シ居ル情況ナリ尙在外公館ヨリノ報告ハ主トシテ玖馬國トノ關係深キ政治通商、經濟ニ關スルモノヲ選ヒ之ヲ新聞ニ發表シ居レリ

S 1.3.1.0-2

163

墨 西 哥

一、機 構

政府公表及宣傳局

右ハ大統領ニ直屬ス

二、權 限

(イ) 公報ノ發表及宣傳

行政部ノ特別的及一般的情報宣傳刊物ノ指導及管理並ニ將來刊行ヲ必要ト認ムル印刷物ノ指導及管理

(ハ) 政府ノ公表

1、國內及外國新聞ニ對スルモノ

2、通信社ニ對スルモノ

3、文武官憲ニ對スルモノ

4、墨國在外使臣ニ對スルモノ

(ニ) 内外新聞ニ對スル宣傳事務

公表及宣傳ニ對スル印刷事務(書籍、冊子、アルバム其他類似ノ手段ニヨルモノ)

(ホ) 通報、教育及宣傳ニ對スル活動「フィルム」ノ印寫

(ト) 共和國內ニ於ケル活動「フィルム」ノ營利的上撮及國營活動「フィルム」ノ輸出ニ對スル許可

(チ) 政府無電及軍務省所屬ノ放送局ヲ除ク政府所屬放送局ノ指導及管理

(リ) 共和國內設置ノ營利的並ニ啓發的放送局ニ依テ爲サル公表及宣傳ノ檢閲及取締

一三七

S 1.3.1.0-2

164 0313

- (ヨ) (カ) (フ) (オ) (ル) (エ)
- 「ピラ」、書翰及其他ノ方法ニ依ル直接宣傳
 演劇、「ホスター」、壁新聞、郵便物ノ消印及封印、掲示、活動寫真其他ノ方法ニ依ル間接宣傳
 公表及宣傳資料ノ配布
 聯邦政府官報及諸法令ノ印刷
 國立文書館ノ事務
 大藏省ニ屬スル印紙及公債等ノ印刷所並ニ文部省印刷學校附屬印刷所ヲ除ク行政各部ニ屬スル印刷所及官報印刷局ノ事務

一三八

S 1.3.1.0-2

165

コロンビア

一、機關

「コロンビア」國ニ於ケル情報並啓發關係事項擔當官廳ノ機構
 當國政府ハ自一九二一年至一九三〇年間農商工務省內ニ情報宣傳部ヲ設ケ之ニ隸屬スル在外宣傳事務所ヲ倫敦、巴里、紐育、「ハンブルグ」、「バルセロナ」ノ五個所ニ置キ各事務所ニハ國產品ノ見本及商取引ニ必要ナル情報ヲ供給シ得ヘキ資料ヲ備ヘ夫々所在外國語ヲ以テ日刊宣傳雜誌ヲ發行シ大ニ通商ニ關スル海外宣傳ヲ行ヒタルカ經費節減ノ爲メ廢止セラレ現在ニ於テハ情報、啓發ノ機關カ極テ貧弱ニシテ外務省通商局ニ情報係官一名ヲ置クニ過キス

二、所管事項

- (一) 通商報告ノ整理、移牒及發表
 在外公館ノ提出スル通商報告ヲ整理シ關係官廳、新聞社、商業會議所其他關係團體ニ供給ス
- (二) 內國産業又ハ外國經濟事情ニ關スル小冊子ノ編纂
 右ハ不定期刊行物トシテ發行ス
- (三) 在外公館ニ對スル國內情報ノ供給
 政治經濟其他國內一般ノ情勢ニ關スル「ニュース」ヲ作り「ミネオグラフ」刷トシ每週二回飛行便ヲ以テ在外公館ニ送付ス
- (四) 「ラデオ」放送
 當國發「ラデオ」放送ヲ聴取シ得ル範圍內ニ在ル在外公館向トシ每週二回國內「ニュース」ヲ放送ス但内容ハ前記郵送「ニュース」ニ同シ

一三九

S 1.3.1.0-2

166

0314

(以上ノ二項ハ帝國政府ノ爲好個ノ參考タルヘシト思料セラル)

(五) 新聞切抜送付

在外公館ニ對シ内地新聞記事ヲ取捨選擇シ切抜ヲ送付ス

三、外務省情報係ノ人員

右情報係官ハ一名ニシテ公使館二等書記官級ノ事務官ナリ職員トシテ雇員一名及「タイピスト」一名ヲ有スルニ過キス
海外ニ常駐ノ職員ナシ

四、外務省情報係ノ職分

外務省情報係ハ通商ニ關スル情報ヲ取扱フヲ建前トシ右ハ隨時新聞社等ニ供給シ定期的會見ヲ行フコトナク政治的情報
ハ必要ニ應ジ直接主管者ヨリ之ヲ發表ス

情報係ノ主管事項ハ前記ノ範圍ヲ出テス從テ國際文化事業ヲ施行セス

且映畫、寫真ノ供給ヲナスコトナシ又外國新聞記者等ノ接遇ヲナス

五、經費

當國外務省情報係ハ事實通商局ノ一員ニ過キス其職分モ極メテ小規模ニ限定セラレ居ルヲ以テ獨立ノ經費ヲ有セス

S 1.3.1.0-2

167

ブラジル

伯國政府ノ情報啓發機關ハ未タ其ノ發達顯著ナラス其ノ中心トナルモノハ內務司法省直屬ノ宣傳並文化普及局ニシテ又外
移省ニ新聞班アリ其他當局ハ時々關係事項ニ付公表文ヲ新聞ニ發表シ又外部ヨリノ質問ニ應ジ之ヲ公表スルコトアルモ右
ハ只臨機ノ措置ニシテ情報機關ト稱スル能ハス

一、宣傳並文化普及局 (Departamento de Propaganda e Difusão Cultural)

(イ) 機構

本局ハ一九三四年七月設置セラレ內務司法省ニ直屬シ、新聞課、活動寫真課、「ラヂオ」放送課並ニ體育課ノ四課ニ分

(ロ) 職分

新聞課ハ外國ニ報道セラルル伯國ニ關スル情報ノ監督並ニ統制、民主主義政體ノ擁護、國民經濟生活ニ關スル智識ノ
普及、公民教育ノ強化、政府公表政府要人等ノ聲明ノ新聞發表取扱(不定期)伯國ニ關スル刊行物ノ出版、公民教育
ヲ目的トスル刊行物ノ出版並ニ配付等ヲ其ノ任務トス

(ハ) 通信社

右ノ外最近同課内ニ「アゼンシア・ナショナル」ナル通信社ヲ設置シ自己ノ有スル受信局ニ於テ海外ヨリノ新聞「ニ
ユース」放送ヲ接收シ又政府各省ヨリ新聞記事ヲ入手シ之ヲ各社ニ無償配給シ居レリ

(ニ) 「ラヂオ」放送課

「ラヂオ」放送課ハ呼出符號P.R.F.5ヲ有スル放送局ヲ直營シ毎日四十五分間「ブラジル」ノ時間ナル「プログラム」
ヲ右放送局並ニ各民間放送局ヲ通シテ一齊ニ中繼放送シ居レルカ右「プログラム」ニ於テハ伯國ノ音樂、政治上ノ重

S 1.3.1.0-2

168 0315

要問題ニ關スル解説外交、經濟界ノ重要事項其他ニ關スル放送ヲ行ヒ時ニハ伯國ヲ訪問スル外國ノ名士等ヲ招待シ放送セシムルコトアリ尙右ノ外短波ニ依リ「ブラジル」ノ時間ノ「プログラム」ヲ國外ニ放送シ居レルカ歐米等ニ於テハ良ク聴取セラレ居ル趣ナリ

(ホ) 活動寫真課

活動寫真課ニ於テハ所謂教育「フィルム」ヲ作製シ全國ノ常設館ニ於テ強制的ニ上映セシメ居レルカ尙外國「フィルム」ノ檢閲モ同課内ニ設置セラレタル檢閲委員會之ニ當ルコトナリ居レリ

(ヘ) 體育課

體育課ハ國民ノ體育向上ニ關スル任務ヲ擔當シ現在ノ處主トシテ各種競技會ノ開催並ニ其ノ世話ニ當リ居レリ

(ト) 豫算

右各課事業遂行ノ爲毎年一千「コントス」(邦貨二十餘萬圓)内外ノ豫算ヲ有シ居レル趣ナルカ宣傳並ニ文化普及局ノ各課中最モ能率ヲ舉ケ居レルハ新聞課ニシテ一昨年ノ共產革命當時政府ノ命ヲ受ケテ民主々義政體擁護ノ爲頗ル組織的ナル宣傳ヲ續ケ來タリ其結果トシテ最近次期大統領選舉問題ノ進展モアリ特ニ同課ノ政治的活動ノ色彩濃厚トナリ居レリ

(チ) 職員

同局主要役員並ニ其月給左ノ通

局長	「ローリバル・フォンテス」	四コントス
新聞課長	「リクルビオ・コスタ」	二コントス
活動寫真課長	「フランクリン・デ・アラウジヨ」	二コントス
ラデオ放送課長	「イルカ・ラバルテ」女史	二コントス

(リ) 「パンフレット」發行

尙同局ニ於テハ毎月英、西、獨、佛語ヲ以テ「インフォルマソンニス」ト稱スル「パンフレット」ヲ發行シ之ヲ當該國ニ適當配布シ居レリ

二、外務省新聞班

(イ) 機構及職分

本新聞班ハ外務省内ニ設置セラレ外務省大臣官房ニ直隸シ元新聞記者タリシ高級囑託一名、屬官一名同班ノ事務ニ當リ居ル處現在迄ノ處ハ其ノ活動左シテ目星シキモノ無ク唯時々在外公館ヨリ來タル情報ヲ外務省情報トシテ各新聞社ニ配給シ其他隨時新聞關係トノ聯絡ニ當リ居ル程度ラシク當地駐在諸外國通信員等ニ對シテ必要ニ應シ隨時連絡情報ヲ與ヘルコトトナシ居リシ様子ナリ

(ロ) 外國通信社及特派員

最近伯國政況ニ關シ海外ニ種々ノ誤報傳リタルニ鑑ミ過日當地ニ駐在スル外國通信社並ニ外國新聞社特派員ヲ外務省ニ招致シ今後外務省新聞班ト協力シテ正確ナル「ニュース」ヲ海外ニ發送方申開タル旨報道セラレ居レリ從テ今後ハ同班ニ於テ外國特派員ノ接見並ニ統制等ヲ行フニ至ルヤニ認メラル

(ハ) 權限ノ分野

同班ト前顯内務省宣傳並文化普及局新聞課トノ權限ノ分野ニ關シテハ未タ截然タル規定ナキ趣ナリ

(ニ) 外國通信社名等

尙前記外務省新聞班ノ招待ニ應シ參越シタル外國通信社並ニ外國新聞社當地駐在特派員左ノ通りナリ

所屬社名	特派員氏名
Agencia Stefani	Nunzio Greco
" Reuter	Armando Peixoto
United Press	Dani Campbell
Associated Press	Raphael Ordorica
Agencia Havas	Alberto Ramos
Trans-ocean	Carvalho Silva
International News	Arroxelos Galvão
The Times	José Maria dos Santos
New York Times	Frank Garcia
Chicago Tribune	Motta Lima
La Nación	Raul Brandão
Domei (同属)	椎野豊
Asahi (朝日)	近藤昇一
Deutsches Nachrichten Bureau	Siegfried Horn

一四四

三、通商宣傳及觀光

(イ) 通商宣傳振興局

最近伯國商工労働省ハ伯國商品販路擴張ヲ計ル手段トシテ紐育、巴里、「シエノヌ・ブライグ」、「ミラン」及横濱ノ六ヶ所ニ通商宣傳振興局 (Escritorio de Propaganda de Expansão Commercial) ヲ設置シタルカ同局ニ於テハ伯國商品ヲ陳列シテ商取引上ノ仲介ヲ爲スト同時ニ伯國ノ一般情報ニ關スル「パンフレット」類ノ作成配布ニ當リ居レシ

(ロ) 觀光事業

尙最近伯國朝野ニ於テハ觀光事業ヲ奨励シ外客吸收ヲ爲ス必要ヲ認メ民間團體ニヨリ伯國觀光俱樂部 (Touring Club do Brasil)、政府機關トシテ「リオ」市々役所ニ觀光局 (Departamento de Turismo) 夫々設置セラシ「パンフレット」等ヲ作成シテ伯國海外宣傳ニ努メ居レシ

S 1.3.1.0-2

172

0317

一四五

S 1.3.1.0-2

171

亞爾然丁

一、機構

亞國政府ハ從來同國事情宣傳ヲ餘リ重視シ居ラサル傾向アリ、一九三四年八月二十五日附亞國外務省官制ニハ外務省圖書附屬トシテ宣傳部 (La Oficina de Publicidad y Propaganda) ヲ置ク旨ノ規定 (第二十四條) ヲ有シ乍ラ同部ハ何等ノ活動ヲナシ居ラサル有様ナリシ處、最近漸ク右宣傳ノ必要ヲ認メ且ツ該部ノ組織改正並ニ管掌事項ヲ決定スル爲、三月二日附大統領令ヲ以テ亞國外務省圖書部ヲ公立圖書部並對外文化普及及宣傳部 (Biblioteca Publica y Oficina de Difusion de la Cultura y Propaganda Argentina en el Exterior) ト改稱シ、同部ハ圖書部ノ事務以外ニ左ノ事務ヲ掌ル旨ノ規定ヲ公布セリ

二、職分

- (イ) 亞國ニ對スル認識ヲ深ムル爲ノ一切ノ情報ヲ準備シ、之ヲ在外大使館及領事館ニ送付シ在外公館ヲシテ各管轄内ニ於テ之ヲ發表スル手段ヲ講セシム
- (ロ) 右情報ハ適當ト認メラルル場合ニハ在亞國大公使館及領事館ニ其ノ要求ニ應ジテ之ヲ供給ス
- (ハ) 適當ト認メラルル國ノ宣傳機關ニ對シ亞國ノ歴史、地理其他一切ノ現狀ニ關スル報告、寫眞、統計ヲ供給ス
- (ニ) 亞國諸施設ノ活動狀況及亞國民ノ名聲普及ヲ計ルタメニ在亞外國通信員並ニ特派員ニ對シ機密ニ屬セサル一般情報印刷物其ノ他ノ事項ヲ供給ス、西語及外國語ヲ以テ放送「ニュース」ヲ作成シ國立放送局 (I. R. A.) ヲ利用シテ之ヲ放送ス、放送ノ範圍、時期及其他技術ノ事項ニ付テハ外務省ハ放送局ト協議ノ上之ヲ決定ス
- (ホ) 外國ニ於ケル亞國ノ文化及一般價值宣傳ノ爲並ニ亞國ニ於ケル外國文化及價值ニ對スル認識ヲ深ムル爲講演會ヲ催ス、講演會ハ公開シ講演ハ「ラデオ」ニヨリ放送ス、外國ノ外交官及領事官、內國官吏、教授、文筆家等ノ講演又ハ

放送ニ便宜ヲ取計フ

- (ヘ) 諸官廳、學校、協會、銀行及商工業並觀光、移民ニ關係アル各種團體カ刊行スル印刷物ヲ蒐集シ之ヲ外國ニ送付ス
- (ト) 亞國ニ對スル認識啓蒙ノ目的ヲ以テ外國ノ責任アル各種團體又ハ個人カ要求スルコトアルヘキ報告及研究資料ヲ諸官廳ニ要求ス
- (チ) 在外公館ヲ通シ外國諸官廳及私立團體ニ對シ亞國官廳又ハ私立團體ニ必要ナル印刷物其ノ他ノ資料送付方ヲ依頼ス
- (リ) 外務省圖書部ニ於テ接受スル外國新聞雜誌ヲ閱讀シ亞國ノ爲ニ有益ナル記事ハ其ノ轉載方ヲ、又誤アルモノ又ハ有害ナルモノハ直ニ其ノ訂正方ヲ取計フ

三、部長及次長

亞國政府ハ右宣傳部長トシテ外務省圖書館長「アルツール・マニエー」ヲ任命シ且舊宣傳部長「フランシスコ・ピサ」ヲ次長ニ任命セリ

四、經費

外務省ハ新宣傳部設置ノ趣旨ヲ他ノ各省、各洲政府及各在外公館ニ通達シテ其ノ協力ヲ要求シ内外協力シテ大々的亞國ノ宣傳ヲナスコトニ決定セル模様ナルカ宣傳部新設ハ各新聞ニ於テ好評ヲ博シ居レリ

阿
弗
利
加

B 1.3.1.0-2

175

0318

REEL No. A-0355

0341

アジア歴史資料センター

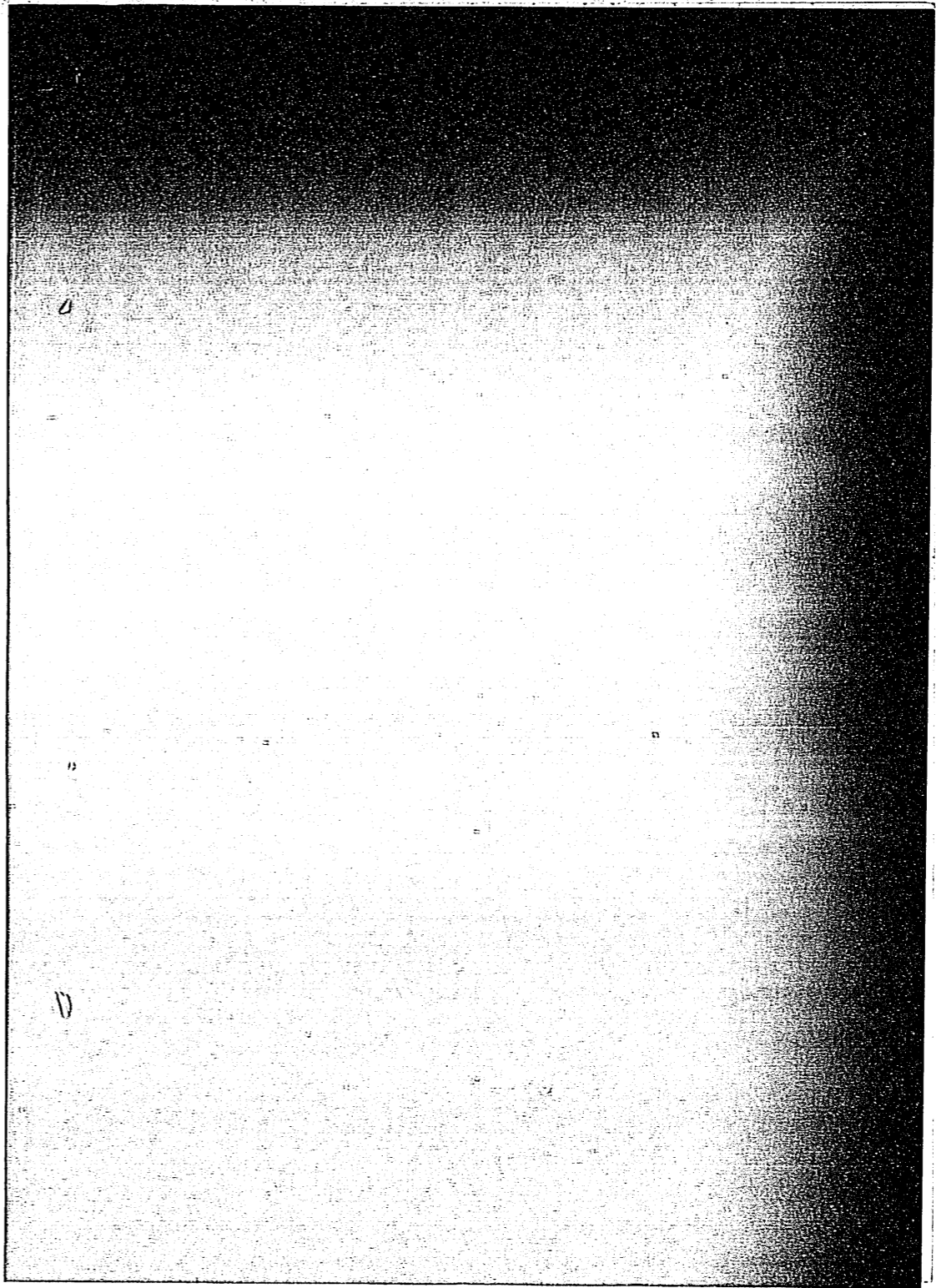
埃及

一、埃及國ニ於ケル情報並發關係事項擔任官廳トシテハ内務省内ニ Bureau de la Presse (新聞局) ト稱スルモノアリ
右以外ニ情報發官廳ナシ

(イ) 新聞局ハ内務省内ノ一局ナリ
(ロ) 新聞局ノ分課並所管事項

新聞局内ニ左ノ諸係アリ

- (1) 新聞檢閱係
 - (2) 同 發行許可係
 - (3) 同 記者ニ對スル便宜供與係
 - (4) 新聞ニ掲載スヘキ政府ノ廣告公示係
 - (5) 寫真係
 - (6) 圖書檢閱係
 - (7) 脚本檢閱係
 - (8) 「シネマ」檢閱係
 - (9) 唱歌檢閱係
 - (10) 局内人事係
- (ハ) 新聞局ハ外務省ニ對シ特別ナル關係ナシ外務省ニ對スル關係ハ他ノ各省ニ對スル關係ト同様ナリ(三、(イ) 參照)
- 二、新聞局ノ人員



- (イ) 新聞局長 Dr. Ahmed Farid El Rifai、第一級ノ官吏ナリ
- 外ニ新聞局長 (第四級) Secrétaire Général (第六級) アリ
- (ロ) 一、(ロ) ニ記載セル諸係ノ長ハ第五級第六級位ノ官吏ナリ
- 新聞局ノ現在ノ員數ハ約四十五人ノ由
- 任用ニ關シ特別ノ制度ナク一般官吏ト同様ナリ但シ新聞人ヲ二、三人囑託トシテ使用シ居レリ (及俸四十磅以下ナリ)
- (ハ) 外國常駐ノ職員ナシ
- 三、諸官廳ノ職分
- (イ) 特報情報ノ種類並其ノ蒐集及供給方法
- 各官廳ヨリ「コンミニユケ」又ハ「ニュース」ヲ毎日午後一時迄ニ新聞局ニ送り來リ各新聞社通信社等ハ午後一時ヨリ一時半迄ノ間ニ右ノ「コンミニユケ」又ハ「ニュース」(凡テ書キ物) ヲ取りニ來ル
- 右ノ外新聞局長ハ新聞記者ノ要求アレハ何時ニテモ會見スルモ定期ノ新聞記者會見ナシ
- (ロ) 諸官廳自ラ定期又ハ不定期ノ刊行物ヲ出サス
- (ハ) 前記(イ) 以外ニ別段啓發宣傳ノ事業ナシ
- 尙局長ハ本官ニ對シ新聞局ハ政府ノ廣告公示ヲ新聞ニ分テ與フル地位ニ在ルヲ以テ (相當ノ金額ニ達スル由) 之ニ依リ新聞ヲ「コントロール」シ得ル旨ヲ語レリ
- (ニ) 外國新聞雜誌記者ノ待遇トシテハ無料鐵道券又ハ五割引鐵道券 (通常新聞記者ハ五割引トスルモ時トシテ特ニ優遇シ無料トスルコトアリ) ヲ與ヘ或ハ紹介ヲ爲ス程度ナリ知名外人接遇ニ與ラス又觀光關係官廳若クハ觀光業者ト關係ナシ
- (ホ) 國際文化事業ヲ行ハス

S 1.3.1.0-2 177

四、經費

- (ハ) 購報事務ヲ行ハス
- 新聞局長ノ談ニ依レハ經費ハ年一萬五千磅ノ由ナリ (局長及局員ノ俸給ヲ含ム) 尤モ外ニ若干ノ機密費ヲ使用シ居ル由
- 補足 埃及新聞局 (Bureau de la Presse) ハ七月二十五日附內務省令ヲ以テ『新聞、出版物及文化部』(Département de la Presse, des Publications et de la Culture) ト改稱シ其ノ職務ニ關シ左ノ如ク規定セリ
- 一、一般新聞法規ノ施行ニ關スル件
- 二、政府及官廳ノ意見ヲ新聞ニ供給スルコト
- 三、官廳「コムミニユケ」ノ接受
- 四、新聞記者及販賣人ニ對スル「カード」ノ發給
- 五、新聞紙ノ特權ニ關スル監督
- 六、各省及官廳ニ對スル新聞記事ノ「レジュメ」及切抜ノ送附並新聞雜誌ノ保存
- 七、海外トノ出版物交換
- 八、一週一回「ブレチン」ノ發行
- 九、日刊「ブレチン」ノ發行
- 一〇、活動「フィルム」ノ監督
- 一一、劇場、演藝場、歌曲、蓄音器「レコード」、圖書及印刷所ノ「コントロール」
- 一二、技術部
- 一三、文藝監督委員會

S 1.3.1.0-2 178 0321

南阿聯邦

一五二

- 一、機關 昭和十一年議會ニ於テ始メテ七百五十磅ノ豫算ヲ以テ Information Office 俗ニ Press Office トモ云フ)ヲ外務省ニ置クコトヲ可決セルモ未タ其ノ實現ヲ見ス
- 二、職分 情報官ノ任務ハ新聞記者及通信員ニ對シ隨時政府ノ情報ヲ供給スルコト
- 三、職員 次官補級ノ情報官一名ヲ任命スヘキモ通商問題ニ關スル宣傳機關ニハ公使及商務官ヲシテ當ラシメ居レリ

0322

S 1.3.1.0-2 179